



## **Firepower 1000/2100 および Cisco Secure Firewall 3100 と Threat Defense の Cisco FXOS トラブルシューティングガイド**

初版：2017年5月15日

最終更新：2023年5月26日

### **シスコシステムズ合同会社**

〒107-6227 東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウン・タワー

<http://www.cisco.com/jp>

お問い合わせ先：シスコ コンタクトセンター

0120-092-255（フリーコール、携帯・PHS含む）

電話受付時間：平日 10:00～12:00、13:00～17:00

<http://www.cisco.com/jp/go/contactcenter/>

【注意】 シスコ製品をご使用になる前に、安全上の注意（[www.cisco.com/jp/go/safety\\_warning/](http://www.cisco.com/jp/go/safety_warning/)）をご確認ください。本書は、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。また、契約等の記述については、弊社販売パートナー、または、弊社担当者にご確認ください。

THE SPECIFICATIONS AND INFORMATION REGARDING THE PRODUCTS IN THIS MANUAL ARE SUBJECT TO CHANGE WITHOUT NOTICE. ALL STATEMENTS, INFORMATION, AND RECOMMENDATIONS IN THIS MANUAL ARE BELIEVED TO BE ACCURATE BUT ARE PRESENTED WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED. USERS MUST TAKE FULL RESPONSIBILITY FOR THEIR APPLICATION OF ANY PRODUCTS.

THE SOFTWARE LICENSE AND LIMITED WARRANTY FOR THE ACCOMPANYING PRODUCT ARE SET FORTH IN THE INFORMATION PACKET THAT SHIPPED WITH THE PRODUCT AND ARE INCORPORATED HEREIN BY THIS REFERENCE. IF YOU ARE UNABLE TO LOCATE THE SOFTWARE LICENSE OR LIMITED WARRANTY, CONTACT YOUR CISCO REPRESENTATIVE FOR A COPY.

The Cisco implementation of TCP header compression is an adaptation of a program developed by the University of California, Berkeley (UCB) as part of UCB's public domain version of the UNIX operating system. All rights reserved. Copyright © 1981, Regents of the University of California.

NOTWITHSTANDING ANY OTHER WARRANTY HEREIN, ALL DOCUMENT FILES AND SOFTWARE OF THESE SUPPLIERS ARE PROVIDED "AS IS" WITH ALL FAULTS. CISCO AND THE ABOVE-NAMED SUPPLIERS DISCLAIM ALL WARRANTIES, EXPRESSED OR IMPLIED, INCLUDING, WITHOUT LIMITATION, THOSE OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NON-INFRINGEMENT OR ARISING FROM A COURSE OF DEALING, USAGE, OR TRADE PRACTICE.

IN NO EVENT SHALL CISCO OR ITS SUPPLIERS BE LIABLE FOR ANY INDIRECT, SPECIAL, CONSEQUENTIAL, OR INCIDENTAL DAMAGES, INCLUDING, WITHOUT LIMITATION, LOST PROFITS OR LOSS OR DAMAGE TO DATA ARISING OUT OF THE USE OR INABILITY TO USE THIS MANUAL, EVEN IF CISCO OR ITS SUPPLIERS HAVE BEEN ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES.

Any Internet Protocol (IP) addresses and phone numbers used in this document are not intended to be actual addresses and phone numbers. Any examples, command display output, network topology diagrams, and other figures included in the document are shown for illustrative purposes only. Any use of actual IP addresses or phone numbers in illustrative content is unintentional and coincidental.

All printed copies and duplicate soft copies of this document are considered uncontrolled. See the current online version for the latest version.

Cisco has more than 200 offices worldwide. Addresses and phone numbers are listed on the Cisco website at [www.cisco.com/go/offices](http://www.cisco.com/go/offices).

Cisco and the Cisco logo are trademarks or registered trademarks of Cisco and/or its affiliates in the U.S. and other countries. To view a list of Cisco trademarks, go to this URL: [www.cisco.com go trademarks](http://www.cisco.com/go/trademarks). Third-party trademarks mentioned are the property of their respective owners. The use of the word partner does not imply a partnership relationship between Cisco and any other company. (1721R)

© 2023 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.



## 目次

---

第 1 章	<b>Firepower 1000/2100 および Cisco Secure Firewall 3100 セキュリティアプライアンス CLI について</b>	<b>1</b>
	FXOS CLI の階層	2
	CLI に関するオンラインヘルプ	3
第 2 章	<b>グローバル FXOS CLI コマンド</b>	<b>5</b>
	グローバル FXOS CLI コマンド	5
第 3 章	<b>FXOS CLI のトラブルシューティング コマンド</b>	<b>7</b>
	FXOS CLI シャーシモードトラブルシューティング コマンド	7
	FXOS CLI イーサネットアップリンクモードトラブルシューティング コマンド	12
	FXOS CLI ファブリック インターコネクトモードトラブルシューティング コマンド	15
	Cisco Secure Firewall 3100 の connect local-mgmt トラブルシューティング コマンド	18
	FXOS CLI セキュリティ サービス モードトラブルシューティング コマンド	28
	Cisco Secure Firewall 3100 CLI モニタリングモードのトラブルシューティング コマンド	30
第 4 章	<b>再イメージ化の手順</b>	<b>31</b>
	ディザスタリカバリの概要	31
	ベース インストール ソフトウェア バージョンを使用したシステムの再イメージ化	32
	ROMMON からの工場出荷時設定へのリセットの実行 (パスワードのリセット)	35
	新しいソフトウェアバージョンを使用したシステムの再イメージ化	37
	SSD ファイルシステムの再フォーマット (Firepower 2100)	40
	ROMMON からの起動	40
	完全な再イメージ化の実行	48

管理者パスワードの変更 53

Threat Defense がオフラインの場合の管理者パスワードの変更 53

クラウドからの登録解除 55

Firepower 1000/2100 および Cisco Secure Firewall 3100 FXOS トラブルシューティングの履歴  
56



# 第 1 章

## Firepower 1000/2100 および Cisco Secure Firewall 3100 セキュリティアプライアンス CLI について

このトラブルシューティングガイドでは、Firepower 1000、Firepower 2100、および Cisco Secure Firewall 3100 セキュリティアプライアンス シリーズの Firepower eXtensible オペレーティングシステム (FXOS) CLI (コマンドラインインターフェイス) について説明します。



(注) SSH クライアント管理ポートの CLI は Secure Firewall Threat Defense にデフォルト設定されません。FXOS CLI にアクセスするには、**connect fxos** コマンドを使用します。

Firepower 1000/2100 および Cisco Secure Firewall 3100 コンソールポートでは、FXOS CLI プロンプトがデフォルトの CLI になります。Threat Defense CLI には、**connect ftd** コマンドを使用してアクセスできます。

FXOS CLI にログインすると、以下で説明するコマンドを使用して、Firepower 1000、Firepower 2100、または Cisco Secure Firewall 3100 シリーズデバイスの FXOS プラットフォームを表示してトラブルシューティングできます。

Firepower 1000/2100 または Cisco Secure Firewall 3100 デバイスに Threat Defense がインストールされている場合、FXOS CLI では設定を変更できません。FXOS CLI で設定の変更を試みると、**commit-buffer** コマンドによりエラーが返されます。

Threat Defense CLI の詳細については、[Threat Defense のコマンドリファレンス](#)を参照してください。

- [FXOS CLI の階層 \(2 ページ\)](#)
- [CLI に関するオンラインヘルプ \(3 ページ\)](#)

## FXOS CLI の階層

FXOS CLI のコマンドモードは階層構造になっており、EXEC モードが階層の最上位となります。高いレベルのモードは、低いレベルのモードに分岐します。高いレベルのモードから1つ低いレベルのモードに移動するには、**create**、**enter**、および **scope** コマンドを使用します。また、モード階層で1つ高いレベルに移動するには、**exit** コマンドを使用します。また、モード階層の最上位に移動するには **top** コマンドも使用できます。

各モードには、そのモードで入力できるコマンドのセットが含まれています。各モードで使用できるコマンドの大部分は、関連する管理対象オブジェクトに関連しています。

各モードの CLI プロンプトには、モード階層における現在のモードのフルパスが表示されます。これにより、コマンドモード階層内での現在位置を容易に判断できます。また、この機能は階層内を移動する際にも非常に役立ちます。

次の表は、主要なコマンドモード、各モードへのアクセスに使用するコマンド、および各モードに関連する CLI プロンプトを示しています。

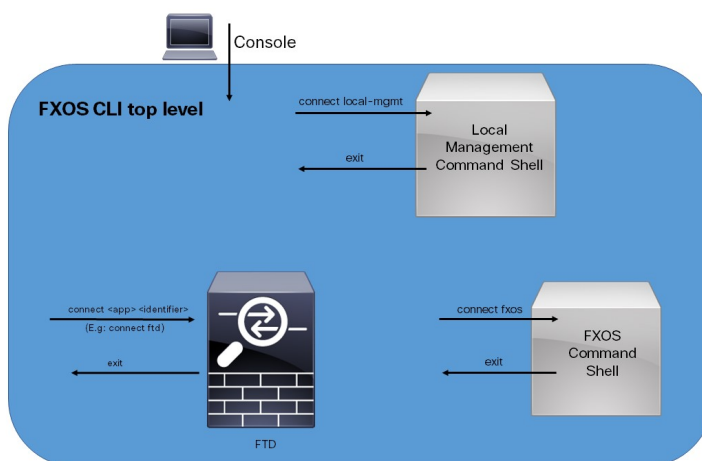
表 1: 主要なコマンドモードとプロンプト

モード名	アクセスに使用するコマンド	モードプロンプト
EXEC	任意のモードで <b>top</b> コマンド	#
シャーシ	EXEC モードから <b>scope chassis</b> コマンド	/chassis #
イーサネット アップリンク	EXEC モードで <b>scope eth-uplink</b> コマンド	/eth-uplink #
ファブリック インターコネク ト	EXEC モードから <b>scope fabric-interconnect</b> コマンド	/fabric-interconnect #
ファームウェア	EXEC モードから <b>scope firmware</b> コマンド	/firmware #
モニタリング	EXEC モードから <b>scope monitoring</b> コマンド	/monitoring #
組織	EXEC モードから <b>scope org</b> コマンド	/org #
セキュリティ	EXEC モードから <b>scope security</b> コマンド	/security #
サーバ	EXEC モードから <b>scope server</b> コマンド	/server #

モード名	アクセスに使用するコマンド	モード プロンプト
ssa	EXEC モードから <b>scope ssa</b> コマンド	/ssa #
システム	EXEC モードから <b>scope system</b> コマンド	/system #

次の図は、FXOS CLI のトップレベルから FXOS コマンドシェル、ローカル管理コマンドシェル、および Firepower Threat Defense CLI にアクセスするために実行できるコマンドの概要を示したものです。コンソールアクセスが必要であることを注意してください。

図 1: Firepower 1000/2100 および Cisco Secure Firewall 3100 FXOS CLI 接続図



## CLI に関するオンラインヘルプ

いつでも ? 文字を入力して、その時点のコマンド構文の状態に応じた使用可能なオプションを表示できます。

プロンプトに何も入力せずに ? を入力すると、現在のモードで使用できるコマンドがすべて表示されます。コマンドの一部を入力して ? を入力すると、その時点のコマンド構文内の位置で使用可能なキーワードと引数がすべて表示されます。







## 第 2 章

# グローバル FXOS CLI コマンド

・ [グローバル FXOS CLI コマンド \(5 ページ\)](#)

## グローバル FXOS CLI コマンド

以下のコマンドは、FXOS CLI のすべてのモードにグローバルに対応します。

コマンド	説明
acknowledge fault	エラーを確認します。コマンドの構文： 次に例を示します。 <code>acknowledge fault 1</code> <i>id</i> はエラー識別番号です。有効な値の範囲は 0 ~ 9223372036854775807 です。
clear	管理対象オブジェクトをクリアします。
commit-buffer	トランザクションバッファをコミットします。
connect	別の CLI に接続します。 次に例を示します。 <code>connect ftd</code>
discard-buffer	トランザクションバッファを破棄します。
end	EXEC モードに入ります。
exit	コマンドインタプリタを終了します。
scope	新しいモードを開始します。
set	プロパティの値を設定します。
show	システム情報を表示します。

コマンド	説明
terminal	端末
top	モードの最上位に移動します。
ucspe-copy	UCSPE にファイルをコピーします。
up	1 つ上位のモードに移動します。
where	現在のモードに関する情報を表示します。
backup	バックアップします。



## 第 3 章

# FXOS CLI のトラブルシューティング コマンド

- [FXOS CLI シャーシモードトラブルシューティング コマンド \(7 ページ\)](#)
- [FXOS CLI イーサネットアップリンクモードトラブルシューティング コマンド \(12 ページ\)](#)
- [FXOS CLI ファブリック インターコネクトモードトラブルシューティング コマンド \(15 ページ\)](#)
- [Cisco Secure Firewall 3100 の connect local-mgmt トラブルシューティング コマンド \(18 ページ\)](#)
- [FXOS CLI セキュリティ サービスモードトラブルシューティング コマンド \(28 ページ\)](#)
- [Cisco Secure Firewall 3100 CLI モニタリングモードのトラブルシューティング コマンド \(30 ページ\)](#)

## FXOS CLI シャーシモードトラブルシューティング コマンド

システムに関する問題をトラブルシューティングするには、以下のシャーシモード FXOS CLI コマンドを使用します。

### show environment

シャーシの環境情報を表示します。  
次に例を示します。

```
FPR2100 /chassis # show environment expand detail
Chassis 1:
Overall Status: Power Problem
Operability: Operable
Power State: Ok
Thermal Status: Ok

PSU 1:
Overall Status: Powered Off
Operability: Unknown
Power State: Off
Voltage Status: Unknown

PSU 2:
```

```

Overall Status: Operable
Operability: Operable
Power State: On
Voltage Status: Ok
Tray 1 Module 1:
Overall Status: Operable
Operability: Operable
Power State: On
Fan 1:
Overall Status: Operable
Operability: Operable
Power State: On
Fan 2:
Overall Status: Operable
Operability: Operable
Power State: On
Fan 3:
Overall Status: Operable
Operability: Operable
Power State: On
Fan 4:
Overall Status: Operable
Operability: Operable
Power State: On
Server 1:
Overall Status: Ok
Memory Array 1:
Current Capacity (MB): 32768
Populated: 2
DIMMs:
ID Overall Status Capacity (MB)
---
1 Operable 16384
2 Operable 16384
CPU 1:
Presence: Equipped
Cores: 8
Product Name: Intel(R) Xeon(R) CPU D-1548 @ 2.00GHz
Vendor: GenuineIntel
Thermal Status: OK
Overall Status: Operable
Operability: Operable

```

**show environmentbasic**

シャーシおよび CPU の温度データを表示します。  
次に例を示します。

```

FPR2100 /chassis # show environment basic
***** Chassis Temps *****
Inlet temperature is 75 degrees Celsius

***** CPU Data *****
Core Temperature 0 is 93 degrees Celsius
Core Temperature 1 is 93 degrees Celsius
Core Temperature 2 is 94 degrees Celsius
Core Temperature 3 is 92 degrees Celsius

```

**scope fan**

Firepower 2110、2120 および Cisco Secure Firewall 3100 デバイスでファンモードを開始します。

**scope fan-module**

Firepower 2130、2140 および Cisco Secure Firewall 3100 デバイスでファンモードを開始します。このモードでは、シャーシファンに関する詳細情報を表示できます。次に例を示します。

```
FPR2100 /chassis # show fan-module expand detail
Fan Module:
  Tray: 1
  Module: 1
  Overall Status: Operable
  Operability: Operable
  Power State: On
  Presence: Equipped
  Product Name: Cisco Firepower 2000 Series Fan Tray
  PID: FPR2K-FAN
  Vendor: Cisco Systems, Inc
  Fan:
    ID: 1
    Overall Status: Operable
    Operability: Operable
    Power State: On
    Presence: Equipped
    ID: 2
    Overall Status: Operable
    Operability: Operable
    Power State: On
    Presence: Equipped
```

**show inventory**

シャーシ番号、ベンダー、シリアル番号などのインベントリ情報を表示します。注：このコマンドは、Firepower 2130 および 3100 デバイスにのみ適用されます。次に例を示します。

```
FPR2100 /chassis # show inventory
Chassis  PID          Vendor          Serial (SN) HW Revision
-----
1 FPR-2140      Cisco Systems, In JAD201005FC 0.1
```

**show inventory expand**

FRU 対応コンポーネント（シャーシ、PSU、ネットワーク モジュールなど）に関する詳細なインベントリ情報を表示します。次に例を示します。

```
FPR2100 /chassis # show inventory expand detail
Chassis 1:
  Product Name: Cisco Firepower 2000 Appliance
  PID: FPR-2130
  VID: V01
  Vendor: Cisco Systems, Inc
  Model: FPR-2130
  Serial (SN): JAD2012091X
  HW Revision: 0.1
  PSU 1:
    Presence: Equipped
    Product Name: Cisco Firepower 2000 Series AC 400W Power Supply
    PID: FPR2K-PWR-AC-400
    VID: V01
    Vendor: Cisco Systems, Inc
    Serial (SN): LIT2010CAFE
    HW Revision: 0
  PSU 2:
    Presence: Equipped
```

```

Product Name: Cisco Firepower 2000 Series AC 400W Power Supply
PID: FPR2K-PWR-AC-400
VID: V01
Vendor: Cisco Systems, Inc
Serial (SN): LIT2010CAFE
HW Revision: 0
Fan Modules:
Tray 1 Module 1:
  Presence: Equipped
  Product Name: Cisco Firepower 2000 Series Fan Tray
  PID: FPR2K-FAN
  Vendor: Cisco Systems, Inc
Fans:
  ID Presence
  --
  1 Equipped
  2 Equipped
  3 Equipped
  4 Equipped
Fabric Card 1:
  Description: Cisco SSP FPR 2130 Base Module
  Number of Ports: 16
  State: Online
  Vendor: Cisco Systems, Inc.
  Model: FPR-2130
  HW Revision: 0
  Serial (SN): JAD2012091X
  Perf: N/A
  Operability: Operable
  Overall Status: Operable
  Power State: Online
  Presence: Equipped
  Thermal Status: N/A
  Voltage Status: N/A
Fabric Card 2:
  Description: 8-port 10 Gigabit Ethernet Expansion Module
  Number of Ports: 8
  State: Online
  Vendor: Cisco Systems, Inc.
  Model: FPR-NM-8X10G
  HW Revision: 0
  Serial (SN): JAD19510AKD
  Perf: N/A
  Operability: Operable
  Overall Status: Operable
  Power State: Online
  Presence: Equipped
  Thermal Status: N/A
  Voltage Status: N/A

```

### scope psu

電源ユニットモードを開始します。このモードでは、電源ユニットに関する詳細情報を表示できます。

次に例を示します。

```

FPR2100 /chassis # show psu expand detail
PSU:
  PSU: 1
  Overall Status: Powered Off
  Operability: Unknown
  Power State: Off
  Presence: Equipped
  Voltage Status: Unknown
  Product Name: Cisco Firepower 2000 Series AC 400W Power Supply

```

```

PID: FPR2K-PWR-AC-400
VID: V01
Vendor: Cisco Systems, Inc
Serial (SN): LIT2010CAFE
Type: AC
Fan Status: Ok
PSU: 2
Overall Status: Operable
Operability: Operable
Power State: On
Presence: Equipped
Voltage Status: Ok
Product Name: Cisco Firepower 2000 Series AC 400W Power Supply
PID: FPR2K-PWR-AC-400
VID: V01
Vendor: Cisco Systems, Inc
Serial (SN): LIT2010CAFE
Type: AC
Fan Status: Ok

```

### scope stats

統計情報モードを開始します。このモードでは、シャーシに関する詳細な統計情報を表示できます。

次に例を示します。

```

FPR2100 /chassis # show stats
Chassis Stats:
  Time Collected: 2016-11-14T21:19:46.317
  Monitored Object: sys/chassis-1/stats
  Suspect: No
  Outlet Temp1 (C): 43.000000
  Outlet Temp2 (C): 41.000000
  Inlet Temp (C): 30.000000
  Internal Temp (C): 34.000000
  Thresholded: 0
Fan Stats:
  Time Collected: 2016-11-14T21:19:46.317
  Monitored Object: sys/chassis-1/fan-module-1-1/fan-1/stats
  Suspect: No
  Speed (RPM): 17280
  Thresholded: 0
  Time Collected: 2016-11-14T21:19:46.317
  Monitored Object: sys/chassis-1/fan-module-1-1/fan-2/stats
  Suspect: No
  Speed (RPM): 17340
  Thresholded: 0
  Time Collected: 2016-11-14T21:19:46.317
  Monitored Object: sys/chassis-1/fan-module-1-1/fan-3/stats
  Suspect: No
  Speed (RPM): 17280
  Thresholded: 0
  Time Collected: 2016-11-14T21:19:46.317
  Monitored Object: sys/chassis-1/fan-module-1-1/fan-4/stats
  Suspect: No
  Speed (RPM): 17280
  Thresholded: 0
Psu Stats:
  Time Collected: 2016-11-14T21:19:46.318
  Monitored Object: sys/chassis-1/psu-1/stats
  Suspect: No
  Input Current (A): 0.000000
  Input Power (W): 8.000000
  Input Voltage (V): 0.000000
  Psu Temp1 (C): 32.000000

```

```

Psu Temp2 (C): 36.000000
Psu Temp3 (C): 32.000000
Fan Speed (RPM): 0
Thresholded: 0
Time Collected: 2016-11-14T21:19:46.318
Monitored Object: sys/chassis-1/psu-2/stats
Suspect: No
Input Current (A): 0.374000
Input Power (W): 112.000000
Input Voltage (V): 238.503006
Psu Temp1 (C): 36.000000
Psu Temp2 (C): 47.000000
Psu Temp3 (C): 47.000000
Fan Speed (RPM): 2240
Thresholded: 0
CPU Env Stats:
Time Collected: 2016-11-14T21:19:46.317
Monitored Object: sys/chassis-1/blade-1/board/cpu-1/env-stats
Suspect: No
Temperature (C): 46.000000
Thresholded: 0
Time Collected: 2016-11-14T21:19:46.317
Monitored Object: sys/chassis-1/blade-1/npv/cpu-1/env-stats
Suspect: No
Temperature (C): 38.000000
Thresholded: 0

```

## FXOS CLI イーサネットアップリンク モードトラブルシューティングコマンド

システムに関する問題をトラブルシューティングするには、以下のイーサネットアップリンクモード FXOS CLI コマンドを使用します。

### show detail

Firepower 1000/2100 または Cisco Secure Firewall 3100 デバイスのイーサネットアップリンクに関する詳細情報を表示します。  
次に例を示します。

```

FPR2100 /eth-uplink # show detail
Ethernet Uplink:
  Mode: Security Node
  MAC Table Aging Time (dd:hh:mm:ss): 00:04:01:40
  VLAN Port Count Optimization: Disabled
  Current Task:

```

### scope fabric a

イーサネットアップリンクインターフェイスモードを開始します。このモードでは、ポートチャネル、統計、インターフェイスに関する情報を表示できます。  
次に例を示します。

```

FPR2100 /eth-uplink/fabric # show interface
Interface:

```

Port Name	Port Type	Admin State	Oper State	State Reason
Ethernet1/1	Data	Enabled	Up	Up
Ethernet1/2	Data	Enabled	Link Down	Down



```

Ethernet1/3    Data          Disabled    Link Down    Down
Ethernet1/4    Data          Disabled    Link Down    Down
Ethernet1/5    Data          Disabled    Link Down    Down
Ethernet1/6    Data          Disabled    Link Down    Down
Ethernet1/7    Data          Disabled    Link Down    Down
Ethernet1/8    Data          Disabled    Link Down    Down
Ethernet1/9    Data          Disabled    Link Down    Down
Ethernet1/10   Data          Disabled    Link Down    Down
Ethernet1/11   Data          Disabled    Link Down    Down
Ethernet1/12   Data          Disabled    Link Down    Down
Ethernet1/13   Data          Disabled    Link Down    Down
Ethernet1/14   Data          Disabled    Link Down    Down
Ethernet1/15   Data          Disabled    Link Down    Down
Ethernet1/16   Data          Disabled    Link Down    Down
Ethernet2/1    Data          Disabled    Link Down    Down
Ethernet2/2    Data          Disabled    Link Down    Down
Ethernet2/3    Data          Disabled    Link Down    Down
Ethernet2/4    Data          Disabled    Link Down    Down
Ethernet2/5    Data          Disabled    Link Down    Down
Ethernet2/6    Data          Disabled    Link Down    Down
Ethernet2/7    Data          Disabled    Link Down    Down
Ethernet2/8    Data          Disabled    Link Down    Down
    
```

FPR2100 /eth-uplink/fabric # show port-channel

Port Channel:

Oper State	Port Channel	Id Name	Port Type	Admin State
Link Down	1	Port-channel1	Data	Disabled

FPR2100 /eth-uplink/fabric/port-channel # show stats

Ether Error Stats:

```

Time Collected: 2016-11-14T21:27:16.386
Monitored Object: fabric/lan/A/pc-1/err-stats
Suspect: No
Rcv (errors): 0
Align (errors): 0
Fcs (errors): 0
Xmit (errors): 0
Under Size (errors): 0
Out Discard (errors): 0
Deferred Tx (errors): 0
Int Mac Tx (errors): 0
Int Mac Rx (errors): 0
Thresholded: Xmit Delta Min
    
```

Ether Loss Stats:

```

Time Collected: 2016-11-14T21:27:16.386
Monitored Object: fabric/lan/A/pc-1/loss-stats
Suspect: No
Single Collision (errors): 0
Multi Collision (errors): 0
Late Collision (errors): 0
Excess Collision (errors): 0
Carrier Sense (errors): 0
Giants (errors): 0
Symbol (errors): 0
SQE Test (errors): 0
Thresholded: 0
    
```

Ether Pause Stats:

```

Time Collected: 2016-11-14T21:27:16.386
Monitored Object: fabric/lan/A/pc-1/pause-stats
Suspect: No
Recv Pause (pause): 0
    
```

```
Xmit Pause (pause): 0
Resets (resets): 0
Thresholded: 0
Ether Rx Stats:
  Time Collected: 2016-11-14T21:27:16.386
  Monitored Object: fabric/lan/A/pc-1/rx-stats
  Suspect: No
  Total Packets (packets): 0
  Unicast Packets (packets): 0
  Multicast Packets (packets): 0
  Broadcast Packets (packets): 0
  Total Bytes (bytes): 0
  Jumbo Packets (packets): 0
  Thresholded: 0
Ether Tx Stats:
  Time Collected: 2016-11-14T21:27:16.386
  Monitored Object: fabric/lan/A/pc-1/tx-stats
  Suspect: No
  Total Packets (packets): 0
  Unicast Packets (packets): 0
  Multicast Packets (packets): 0
  Broadcast Packets (packets): 0
  Total Bytes (bytes): 0
  Jumbo Packets (packets): 0
FPR2100 /eth-uplink/fabric/interface # show stats
Ether Error Stats:
  Time Collected: 2016-11-14T21:27:46.395
  Monitored Object: sys/switch-A/slot-1/switch-ether/port-1/err-stats
  Suspect: No
  Rcv (errors): 0
  Align (errors): 0
  Fcs (errors): 0
  Xmit (errors): 0
  Under Size (errors): 0
  Out Discard (errors): 0
  Deferred Tx (errors): 0
  Int Mac Tx (errors): 0
  Int Mac Rx (errors): 0
  Thresholded: Xmit Delta Min
Ether Loss Stats:
  Time Collected: 2016-11-14T21:27:46.395
  Monitored Object: sys/switch-A/slot-1/switch-ether/port-1/loss-stats
  Suspect: No
  Single Collision (errors): 0
  Multi Collision (errors): 0
  Late Collision (errors): 0
  Excess Collision (errors): 0
  Carrier Sense (errors): 0
  Giants (errors): 7180
  Symbol (errors): 0
  SQE Test (errors): 0
  Thresholded: 0
Ether Pause Stats:
  Time Collected: 2016-11-14T21:27:46.395
  Monitored Object: sys/switch-A/slot-1/switch-ether/port-1/pause-stats
  Suspect: No
  Recv Pause (pause): 0
  Xmit Pause (pause): 0
  Resets (resets): 0
  Thresholded: 0
Ether Rx Stats:
  Time Collected: 2016-11-14T21:27:46.395
  Monitored Object: sys/switch-A/slot-1/switch-ether/port-1/rx-stats
  Suspect: No
```

```

Total Packets (packets): 604527
Unicast Packets (packets): 142906
Multicast Packets (packets): 339031
Broadcast Packets (packets): 122590
Total Bytes (bytes): 59805045
Jumbo Packets (packets): 0
Thresholded: 0
Ether Tx Stats:
Time Collected: 2016-11-14T21:27:46.395
Monitored Object: sys/switch-A/slot-1/switch-ether/port-1/tx-stats
Suspect: No
Total Packets (packets): 145018
Unicast Packets (packets): 145005
Multicast Packets (packets): 0
Broadcast Packets (packets): 13
Total Bytes (bytes): 13442404
Jumbo Packets (packets): 0
Thresholded: 0

```

## FXOS CLI ファブリック インターコネクト モード トラブルシューティング コマンド

システムに関する問題をトラブルシューティングするには、以下のファブリック インターコネクト モード FXOS CLI コマンドを使用します。

### show card

ファブリック カードに関する情報を表示します。  
次に例を示します。

```

FPR2100 /fabric-interconnect # show card detail expand
Fabric Card:
  Id: 1
  Description: Cisco SSP FPR 2130 Base Module
  Number of Ports: 16
  State: Online
  Vendor: Cisco Systems, Inc.
  Model: FPR-2130
  HW Revision: 0
  Serial (SN): JAD2012091X
  Perf: N/A
  Operability: Operable
  Overall Status: Operable
  Power State: Online
  Presence: Equipped
  Thermal Status: N/A
  Voltage Status: N/A

```

### show image

使用可能なイメージをすべて表示します。

```

firepower /firmware # show image
Name                                     Type                                     Version
-----
cisco-ftd.6.2.0.131.csp                 Firepower Cspapp                       6.2.0.131
cisco-ftd.6.2.0.140.csp                 Firepower Cspapp                       6.2.0.140
cisco-ftd.6.2.0.175.csp                 Firepower Cspapp                       6.2.0.175
fxos-k8-fp2k-firmware.0.4.04.SPA        Firepower Firmware                     0.4.04
fxos-k8-fp2k-lfbff.82.1.1.303i.SSA     Firepower System                       82.1(1.303i)

```

```

fxos-k8-fp2k-npu.82.1.1.303i.SSA          Firepower Npu      82.1(1.303i)
fxos-k8-fp2k-npu.82.1.1.307i.SSA          Firepower Npu      82.1(1.307i)
fxos-k9-fp2k-manager.82.1.1.303i.SSA      Firepower Manager  82.1(1.303i)

```

**show package**

使用可能なパッケージをすべて表示します。

```

firepower /firmware # show package
Name                                     Package-Vers
-----
cisco-ftd-fp2k.6.2.0.131-303i.SSA       6.2(0.131-303i)
cisco-ftd-fp2k.6.2.0.140-307i.SSA       6.2(0.140-307i)
cisco-ftd-fp2k.6.2.0.140-308i.SSA       6.2(0.140-308i)
cisco-ftd-fp2k.6.2.0.175-311i.SSA       6.2(0.175-311i)
cisco-ftd-fp2k.6.2.0.175-314i.SSA       6.2(0.175-314i)
cisco-ftd-fp2k.6.2.0.175-318i.SSA       6.2(0.175-318i)
cisco-ftd-fp2k.6.2.0.175-319i.SSA       6.2(0.175-319i)

```

**show package package name expand**

パッケージの詳細を表示します。

```

firepower /firmware # show package cisco-ftd-fp2k.6.2.0.131-303i.SSA expand
Package cisco-ftd-fp2k.6.2.0.131-303i.SSA:
  Images:
    cisco-ftd.6.2.0.131.csp
    fxos-k8-fp2k-firmware.0.4.04.SPA
    fxos-k8-fp2k-lfbff.82.1.1.303i.SSA
    fxos-k8-fp2k-npu.82.1.1.303i.SSA
    fxos-k9-fp2k-manager.82.1.1.303i.SSA

```

**scope auto-install**

自動インストール モードを開始します。このモードでは、現在の FXOS のアップグレード状態を表示できます。

```

firepower /firmware/auto-install # show
Firmware Auto-Install:
  Package-Vers Oper State                               Upgrade State
  -----
  6.2(0.175-319i) Scheduled                             Installing Application

```

**scope firmware**

ファームウェア モードを開始します。このモードでは、ダウンロードタスクに関する情報を表示できます。

次に例を示します。

```

FPR2100 /firmware # show download-task
Download task:
  File Name                                     Protocol Server
  Port      Userid      State
  -----
  cisco-ftd-fp2k.6.2.0.175-314i.SSA           Scp      172.29.191.78
  0 danp      Downloaded
  cisco-ftd-fp2k.6.2.0.175-318i.SSA           Scp      172.29.191.78
  0 danp      Downloaded
  cisco-ftd-fp2k.6.2.0.175-319i.SSA           Scp      172.29.191.78
  0 danp      Downloaded

```

**scope download-task**

ダウンロードタスク モードを開始します。このモードでは、各ダウンロードタスクの詳細を表示してダウンロードタスクを再開できます。

次に例を示します。

```

Download task:
  File Name: test.SSA
  Protocol: Scp
  Server: 172.29.191.78
  Port: 0
  Userid: user
  Path: /tmp
  Downloaded Image Size (KB): 0
  Time stamp: 2016-11-15T19:42:29.854
  State: Failed
  Transfer Rate (KB/s): 0.000000
  Current Task: deleting downloadable test.SSA on
local(FSM-STAGE:sam:dme:FirmwareDownloaderDownload:DeleteLocal)
firepower /firmware/download-task # show fsm status
File Name: test.SSA
  FSM 1:
    Remote Result: End Point Failed
    Remote Error Code: ERR MO Illegal Iterator State
    Remote Error Description: End point timed out. Check for IP, port, password,
disk space or network access related issues.#
    Status: Download Fail
    Previous Status: Download Fail
    Timestamp: 2016-11-15T19:42:29.854
    Try: 2
    Progress (%): 0
    Current Task: deleting downloadable test.SSA on
local(FSM-STAGE:sam:dme:FirmwareDownloaderDownload:DeleteLocal)

    firepower /firmware/download-task # restart
  Password:

```

### scope psu

電源ユニットモードを開始します。このモードでは、電源ユニットに関する詳細情報を表示できます。

次に例を示します。

```

FPR2100 /chassis # show psu expand detail
PSU:
  PSU: 1
  Overall Status: Powered Off
  Operability: Unknown
  Power State: Off
  Presence: Equipped
  Voltage Status: Unknown
  Product Name: Cisco Firepower 2000 Series AC 400W Power Supply
  PID: FPR2K-PWR-AC-400
  VID: V01
  Vendor: Cisco Systems, Inc
  Serial (SN): LIT2010CAFE
  Type: AC
  Fan Status: Ok
  PSU: 2
  Overall Status: Operable
  Operability: Operable
  Power State: On
  Presence: Equipped
  Voltage Status: Ok
  Product Name: Cisco Firepower 2000 Series AC 400W Power Supply
  PID: FPR2K-PWR-AC-400
  VID: V01
  Vendor: Cisco Systems, Inc
  Serial (SN): LIT2010CAFE
  Type: AC
  Fan Status: Ok

```

# Cisco Secure Firewall 3100 の connect local-mgmt トラブルシューティングコマンド

以下のこのセクションでは、既存のデバッグコマンドに加えて、Cisco Secure Firewall 3100 に固有の CLI について説明します。

Cisco Secure Firewall 3100 に関する問題をトラブルシューティングするには、以下の connect local-mgmt モード FXOS CLI コマンドを使用します。connect local-mgmt モードにアクセスするには、次のように入力します。

FPR3100# connect local-mgmt

show portmanager

スイッチ、パケット、SFP-FECカウンタ、デジタルオプティカルモニタリング (DOM)、QOS 機能、CPSS AP、およびサイクリックログダンプに関する詳細情報を表示します。

次に例を示します。

次の CLI は、vtcam-tti の FXOS ポートマネージャスイッチハードウェア TCAM ルールダンプを表示します。

```
firepower-3140(local-mgmt)# show portmanager switch forward-rules hardware vtcam-tti
detail
VTCAM_RULE_ID  VLAN  SRC_PORT  PORTCHANNEL_ID  FLAGS  MODE  REF_COUNT
1              21     0         2                0      2     5         3
2             3078     0         0                0      0     0         1
3             3077     0         0                0      0     0         1
4             3076     0         0                0      0     0         1
5             3075     0         0                0      0     0         1
6             3074     0         0                0      0     0         1
7             3073     0         0                0      0     0         1
8              1     0         0                0      0     0         1
9             18    102         0                0     24     8         1
10            5    157         0                0     24     8         1
11            31     0         12               0      2     5         3
12            15    105         0                0     24     8         1
13            9     111         0                0     24     8         1
14            13    107         0                0     24     8         1
15            26     0         7                0      2     5         3
16            29     0         10               0      2     5         3
17            23     0         4                0      2     5         3
18            19    101         0                0     24     8         1
19            30     0         11               0      2     5         3
20            28     0         9                0      2     5         3
21            4     156         0                0     24     8         1
22            34     0         15               0      2     5         3
23            6     158         0                0     24     8         1
24            8     112         0                0     24     8         1
25            24     0         5                0      2     5         3
26            14    106         0                0     24     8         1
27            32     0         13               0      2     5         3
28            25     0         6                0      2     5         3
29            12     0         0                9      6     5         2
30            20     0         1                0      2     5         3
31            11    109         0                0     24     8         1
32            27     0         8                0      2     5         3
33            17    103         0                0     24     8         1
```

34	22	0	3	0	2	5	3
35	16	104	0	0	24	8	1
36	3	0	19	0	26	8	1
37	35	0	16	0	2	5	3
38	33	0	14	0	2	5	3
39	7	159	0	0	24	8	1
40	2	0	17	0	26	8	1
41	10	110	0	0	24	8	1

次の CLI は、FXOS ポート マネージャ スイッチの VLAN 出力を表示します。

```
firepower-3140(local-mgmt)# show portmanager switch vlans
VLAN                               Ports                               Tag                               MAC-Learning
  FDB-mode
-----
1                                   0/17,19                            pop_outer_tag                    Control
   FID
2                                   0/1-16,18                          outer_tag0_inner_tag1           Control
   FID
                                   0/20                                pop_outer_tag
3                                   0/1-16,18                          outer_tag0_inner_tag1           Control
   FID
4                                   0/1-16,18                          outer_tag0_inner_tag1           Control
   FID
5                                   0/1-16,18                          outer_tag0_inner_tag1           Control
   FID
6                                   0/1-16,18                          outer_tag0_inner_tag1           Control
   FID
7                                   0/1-16,18                          outer_tag0_inner_tag1           Control
   FID
8                                   0/1-16,18                          outer_tag0_inner_tag1           Control
   FID
```

次の CLI は、イーサネット 1/1 ポートに一致する vtcam-tti ステージのスイッチハードウェア TCAM ルールダンプを表示します。

```
firepower-3140(local-mgmt)# show portmanager switch forward-rules hardware vtcam-tti
ethernet 1 1
RULE_ID  VLAN  SRC_PORT  PC_ID  SRC_ID  MODE  PAK_CNT
1         20    0 1       0      101   0      151
```

次の CLI は、vlan 0 に一致する vtcam-tti ステージのスイッチハードウェア TCAM ルールダンプを表示します。

```
firepower-3140(local-mgmt)# show portmanager switch forward-rules hardware vtcam-tti
vlan 0
      RULE_ID  VLAN  SRC_PORT  PC_ID  SRC_ID  MODE  PAK_CNT
1         2     0       17     0      17    0      1709
2         3     0       19     0      19    0      1626
3         4     0       16     0      0     0     0
4         5     0       15     0      0     0     0
5         6     0       14     0      0     0     0
6         7     0       13     0      0     0     0
7         8     0       12     0      0     0     0
8         9     0       11     0      0     0     0
9        10     0       10     0      0     0     0
10       11     0        9     0      0     0     0
11       12     0        8     0      0     0     0
```

12	13	0	7	0	0	0	0
13	14	0	6	0	0	0	0
14	15	0	5	0	0	0	0
15	16	0	4	0	0	0	0
16	17	0	3	0	0	0	0
17	18	0	2	0	0	0	0
18	19	0	1	0	0	0	0
19	20	0	1	0	101	0	166
20	21	0	2	0	102	0	1597
21	22	0	3	0	103	0	0
22	23	0	4	0	104	0	0
23	24	0	5	0	105	0	0
24	25	0	6	0	106	0	0
25	26	0	7	0	107	0	0
26	27	0	8	0	108	0	0
27	28	0	9	0	109	0	0
28	29	0	10	0	110	0	0
29	30	0	11	0	111	0	0
30	31	0	12	0	112	0	0
31	32	0	13	0	159	0	0
32	33	0	14	0	158	0	0
33	34	0	15	0	157	0	0
34	35	0	16	0	156	0	0
35	1	0	17	0	0	0	0

次の CLI は、ハードウェア MAC フィルタ/EM ステージルールに関する詳細情報を表示します。

```
firepower-3140(local-mgmt)# show portmanager switch forward-rules hardware mac-filter
detail
EM Entry-No : 1
```

```
VLAN : 0
SRC_PORT : 17
PC_ID : 0
SRC_ID : 17
DST_PORT : 19
HW_ID : 3072
ACT_CMD : 0
PCL_ID : 1
REDIRECT_CMD : 1
BYPASS_BRG : 1
CND_INDEX : 3074
PACKET_COUNT : 1977
DMAC : 00:00:00:00:00:00
```

```
EM Entry-No : 2
```

```
VLAN : 0
SRC_PORT : 19
PC_ID : 0
SRC_ID : 19
DST_PORT : 17
HW_ID : 3074
ACT_CMD : 0
PCL_ID : 1
REDIRECT_CMD : 1
BYPASS_BRG : 1
CND_INDEX : 3075
PACKET_COUNT : 1858
DMAC : 00:00:00:00:00:00
```



次の CLI は、イーサネット 1/9 ポートに一致する MAC フィルタステージのスイッチハードウェア TCAM ルールダンプを表示します。

```
firepower-3140(local-mgmt)# show portmanager switch forward-rules hardware mac-filter
ethernet 1 9
VLAN   SRC_PORT  PC_ID  SRC_ID  DST_PORT  PKT_CNT  DMAC
1       0         9      0       109      1536     0 1:80:c2:0:0:2
```

次の CLI は、ソフトウェア MAC フィルタに関する詳細情報を表示します。

```
firepower-3140(local-mgmt)# show portmanager switch forward-rules software mac-filter
detail
VLAN   SRC_PORT  PORTCHANNEL_ID  DST_PORT  FLAGS  MODE  DMAC
1       0         17              0         19     26    8 0:0:0:0:0:0
2       0         9               0         1536   2     5 1:80:c2:0:0:2
3       104        0               0         4      24    8 0:0:0:0:0:0
4       0         7               0         1536   2     5 1:80:c2:0:0:2
5       101        0               0         1      24    8 0:0:0:0:0:0
6       0         1               0         1536   2     5 1:80:c2:0:0:2
7       0         3               0         1536   2     5 1:80:c2:0:0:2
8       106        0               0         6      24    8 0:0:0:0:0:0
9       158        0               0         14     24    8 0:0:0:0:0:0
10      0         13              0         1536   2     5 1:80:c2:0:0:2
11      0         14              0         1536   2     5 1:80:c2:0:0:2
12      0         6               0         1536   2     5 1:80:c2:0:0:2
13      0         8               0         1536   2     5 1:80:c2:0:0:2
14      112        0               0         12     24    8 0:0:0:0:0:0
15      107        0               0         7      24    8 0:0:0:0:0:0
16      0         19              0         17     26    8 0:0:0:0:0:0
17      0         12              0         1536   2     5 1:80:c2:0:0:2
18      0         5               0         1536   2     5 1:80:c2:0:0:2
19      102        0               0         2      24    8 0:0:0:0:0:0
20      156        0               0         16     24    8 0:0:0:0:0:0
21      103        0               0         3      24    8 0:0:0:0:0:0
22      0         11              0         1536   2     5 1:80:c2:0:0:2
23      157        0               0         15     24    8 0:0:0:0:0:0
24      111        0               0         11     24    8 0:0:0:0:0:0
25      0         10              0         1536   2     5 1:80:c2:0:0:2
26      108        0               0         8      24    8 0:0:0:0:0:0
27      159        0               0         13     24    8 0:0:0:0:0:0
28      110        0               0         10     24    8 0:0:0:0:0:0
29      105        0               0         5      24    8 0:0:0:0:0:0
30      0         2               0         1536   2     5 1:80:c2:0:0:2
31      0         4               0         1536   2     5 1:80:c2:0:0:2
32      0         16              0         1536   2     5 1:80:c2:0:0:2
33      109        0               0         9      24    8 0:0:0:0:0:0
34      0         15              0         1536   2     5 1:80:c2:0:0:2
```

次の CLI は、イーサネット 1/9 ポートに一致する MAC フィルタステージのスイッチソフトウェア DB ルールを表示します。

```
firepower-3140(local-mgmt)# show portmanager switch forward-rules software mac-filter
ethernet 1 9
VLAN   SRC_PORT  PORTCHANNEL_ID  DST_PORT  FLAGS  MODE  DMAC
1       0         9               0         1536   2     5 1:80:c2:0:0:2
```

次の CLI は、スイッチブリッジエンジンのパケットドロップに関する詳細情報を表示します。

```
firepower-3140(local-mgmt)# show portmanager switch counters bridge
```

```
Bridge Ingress Drop Counter: 2148
No Bridge Ingress Drop
```

次の CLI は、ハードウェアスイッチのパケットカウンタの詳細を表示します。

```
firepower-3140(local-mgmt)# show portmanager switch counters packet-trace
```

Counter	Description
goodOctetsRcv	Number of ethernet frames received that are not bad ethernet frames or MAC Control pkts
badOctetsRcv	Sum of lengths of all bad ethernet frames received
gtBrgInFrames	Number of packets received
gtBrgVlanIngFilterDisc	Number of packets discarded due to VLAN Ingress Filtering
gtBrgSecFilterDisc	Number of packets discarded due to Security Filtering measures
gtBrgLocalPropDisc	Number of packets discarded due to reasons other than VLAN ingress and Security filtering
dropCounter	Ingress Drop Counter
outUcFrames	Number of unicast packets transmitted
outMcFrames	Number of multicast packets transmitted. This includes registered multicasts, unregistered multicasts and unknown unicast packets
outBcFrames	Number of broadcast packets transmitted
brgEgrFilterDisc	Number of IN packets that were Bridge Egress filtered
txqFilterDisc	Number of IN packets that were filtered due to TxQ congestion
outCtrlFrames	Number of out control packets (to cpu, from cpu and to analyzer)
egrFrwDropFrames	Number of packets dropped due to egress forwarding restrictions
goodOctetsSent	Sum of lengths of all good ethernet frames sent from this MAC

Counter	Source port- 0/0	Destination port- 0/0
goodOctetsRcv	---	---
badOctetsRcv	---	---
	Ingress counters	
gtBrgInFrames	6650	6650
gtBrgVlanIngFilterDisc	0	0
gtBrgSecFilterDisc	0	0
gtBrgLocalPropDisc	0	0
dropCounter	2163	Only for source-port
	Egress counters	
outUcFrames	0	0
outMcFrames	2524	2524
outBcFrames	1949	1949
brgEgrFilterDisc	14	14
txqFilterDisc	0	0
outCtrlFrames	0	0
egrFrwDropFrames	0	0
goodOctetsSent	---	---

次の CLI は、CPU のスイッチトラフィックに関する詳細情報を表示します。

```
firepower-3140(local-mgmt)# show portmanager switch traffic cpu
```

Dev/RX queue	packets	bytes
0/0	0	0
0/1	0	0
0/2	0	0

```

0/3          0          0
0/4          0          0
0/5          0          0
0/6          0          0
0/7          0          0          #

```

次の CLI は、ハードウェア スイッチ ポート トラフィックの詳細を表示します。

```
firepower-3140(local-mgmt)# show portmanager switch traffic port
```

```

max-rate - pps that the port allow with packet size=64
actual-tx-rate - pps that egress the port (+ % from 'max')
actual-rx-rate - pps that ingress the port(+ % from 'max')

```

Dev/Port	max-rate	actual-tx-rate	actual-rx-rate
0/1	1488095	(0%)---	(0%)---
0/2	1488095	(0%)---	(0%)---
0/3	14880	(0%)---	(0%)---
0/4	14880	(0%)---	(0%)---
0/5	14880	(0%)---	(0%)---
0/6	14880	(0%)---	(0%)---
0/7	14880	(0%)---	(0%)---
0/8	14880	(0%)---	(0%)---
0/9	14880952	(0%)---	(0%)---
0/10	14880952	(0%)---	(0%)---
0/11	14880952	(0%)---	(0%)---
0/12	14880952	(0%)---	(0%)---
0/13	14880952	(0%)---	(0%)---
0/14	14880952	(0%)---	(0%)---
0/15	1488095	(0%)---	(0%)---
0/16	1488095	(0%)---	(0%)---
0/17	14880952	(0%)---	(0%)---
0/18	74404761	(0%)---	(0%)---
0/19	37202380	(0%)---	(0%)---
0/20	37202380	(0%)---	(0%)---

次の CLI は、イーサネット 1/13 ポートに一致する SFP-FEC カウンタに関する詳細情報を表示します。

```

firepower-3140(local-mgmt)# show portmanager counters ethernet 1 13
  Good Octets Received          : 2153
  Bad Octets Received           : 0
  MAC Transmit Error           : 0
  Good Packets Received         : 13
  Bad packets Received          : 0
  BRDC Packets Received        : 0
  MC Packets Received          : 13
  .....
  .....
  txqFilterDisc                 : 0
  linkchange                     : 1
  FcFecRxBlocks                 : 217038081
  FcFecRxBlocksNoError          : 217038114
  FcFecRxBlocksCorrectedError   : 0
  FcFecRxBlocksUnCorrectedError : 0
  FcFecRxBlocksCorrectedErrorBits : 0
  FcFecRxBlocksCorrectedError0  : 0
  FcFecRxBlocksCorrectedError1  : 0
  FcFecRxBlocksCorrectedError2  : 0
  FcFecRxBlocksCorrectedError3  : 0

```

```

FcFecRxBlocksUnCorrectedError0      : 0
FcFecRxBlocksUnCorrectedError1      : 0
FcFecRxBlocksUnCorrectedError2      : 0
FcFecRxBlocksUnCorrectedError3      : 0

```

次の CLI は、イーサネット 1/14 ポートに一致する SFP-FEC カウンタに関する詳細情報を表示します。

```

firepower-3140(local-mgmt)# show portmanager counters ethernet 1 14
Good Octets Received                  : 2153
Bad Octets Received                   : 0
MAC Transmit Error                   : 0
Good Packets Received                : 13
Bad packets Received                 : 0
BRDC Packets Received                : 0
MC Packets Received                  : 13
.....
.....
txqFilterDisc                         : 0
linkchange                            : 1
RsFeccorrectedFecCodeword            : 0
RsFecuncorrectedFecCodeword          : 10
RsFecsymbolError0                    : 5
RsFecsymbolError1                    : 0
RsFecsymbolError2                    : 0
RsFecsymbolError3                    : 0

```

次の CLI は、イーサネット 1/5 ポートに一致するデジタル オプティカル モニタリング (DOM) 情報に関する詳細情報を表示します。

```

firepower-4245(local-mgmt)# show portmanager port-info ethernet 1 5
.....
.....
DOM info:
=====:

Status/Control Register: 0800
      RX_LOS State: 0
      TX_FAULT State: 0
Alarm Status: 0000
No active alarms
Warning Status: 0000
No active warnings

THRESHOLDS
alarm
high alarm  high warning  low warning  low
-----
Temperature  C  +075.000    +070.000    +000.000
-05.000
Voltage      V  003.6300    003.4650    003.1350
002.9700
Bias Current mA  012.0000    011.5000    002.0000
001.0000
Transmit power mW  034.6740    017.3780    002.5120
001.0000
Receive power mW  034.6740    017.3780    001.3490
000.5370

Environmental Information - raw values
Temperature: 38.84 C

```

```

Supply voltage: 33703 in units of 100uVolt
Tx bias: 3499 in units of 2uAmp
Tx power: 0.1 dBm (10251 in units of 0.1 uW)
Rx power: -0.9 dBm (8153 in units of 0.1 uW)
DOM (256 bytes of raw data in hex)
=====
0x0000 : 4b 00 fb 00 46 00 00 00 8d cc 74 04 87 5a 7a 76
0x0010 : 17 70 01 f4 16 76 03 e8 87 72 03 e8 43 e2 09 d0
0x0020 : 87 72 02 19 43 e2 05 45 00 00 00 00 00 00 00 00
0x0030 : 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00
0x0040 : 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00
0x0050 : 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 86
0x0060 : 26 54 83 a7 0d ab 28 0b 1f d9 00 00 00 00 00 08 00
0x0070 : 00 00 03 00 00 00 00 00 00 08 f3 00 00 00 00 01
0x0080 : 49 4e 55 49 41 43 53 45 41 41 31 30 2d 33 33 38
0x0090 : 38 2d 30 31 56 30 31 20 01 00 46 00 00 00 00 e3
0x00a0 : 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00
0x00b0 : 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00
0x00c0 : 53 46 50 2d 31 30 2f 32 35 47 2d 43 53 52 2d 53
0x00d0 : 20 20 20 20 30 38 00 00 00 00 00 00 00 00 00 d1
0x00e0 : 1e 20 2a 2a 31 34 29 36 00 00 00 00 00 00 00 00
0x00f0 : 00 00 00 00 00 56 00 00 ff ff ff ff 00 00 00 cf
=====
PHY Data:
PAGE IFC OFFSET VALUE | PAGE IFC OFFSET VALUE
-----

```

次の CLI は、パケットキャプチャのパラメータ設定に関する詳細情報を表示します。

```

firepower-3140(local-mgmt)# show portmanager switch pktcap-rules software
Software DB rule:1
Slot= 1
Interface= 12
Breakout-port= 0
Protocol= 6
Ethertype= 0x0000
Filter_key= 0x00000040
Session= 1
Vlan= 0
SrcPort= 0
DstPort= 0
SrcIp= 0.0.0.0
DstIp= 0.0.0.0
SrcIpv6= ::
DestIpv6= ::
SrcMacAddr= 00:00:00:00:00:00
DestMacAddr= 00:00:00:00:00:00

```

次の CLI は、FXOS ポートマネージャスイッチのハードウェア TCAM ルールに関する詳細情報を表示します。

```

firepower-3140(local-mgmt)# show portmanager switch pktcap-rules hardware
Hardware DB rule:1
Hw_index= 15372
Rule_id= 10241
Cnc_index= 1
Packet_count= 0
Slot= 1
Interface= 12
Protocol= 6
Ethertype= 0x0000
Vlan= 0
SrcPort= 0

```

```

DstPort= 0
SrcIp= 0.0.0.0
DstIp= 0.0.0.0
SrcIpv6= ::
DestIpv6= ::
SrcMacAddr= 00:00:00:00:00:00
DestMacAddr= 00:00:00:00:00:00

```

以下は、QOS 機能に関する詳細情報を表示します。

```

firepower(local-mgmt)# show portmanager switch qos-rule policer counters
Policer_type  green(pass_count)  yellow(pass_count)  red(drop_count)
-----
OSPF
780
Policer_type  green(pass_count)  yellow(pass_count)  red(drop_count)
-----
CCL_CLU
Policer_type  green(pass_count)  yellow(pass_count)  red(drop_count)
-----
BFD
Policer_type  green(pass_count)  yellow(pass_count)  red(drop_count)
-----
HA
Policer_type  green(pass_count)  yellow(pass_count)  red(drop_count)
-----
CCL_CONTROL

```

OSPF	green(pass_count)	yellow(pass_count)	red(drop_count)
102025351		17832	590

CCL_CLU	green(pass_count)	yellow(pass_count)	red(drop_count)
0		0	0

BFD	green(pass_count)	yellow(pass_count)	red(drop_count)
61343307		0	0

HA	green(pass_count)	yellow(pass_count)	red(drop_count)
0		0	0

CCL_CONTROL	green(pass_count)	yellow(pass_count)	red(drop_count)
0		0	0

次の CLI は、優先順位の高いトラフィックが TCAM に到達しているかどうかを確認します。

```

firepower(local-mgmt)# show portmanager switch qos-rule counters
Rule_no  Rule_id  Rule_type  pass_count
-----
1  9218  SW_QOS_BFD  0
Rule_no  Rule_id  Rule_type  pass_count
-----
2  9216  SW_QOS_OSPF  102633941
Rule_no  Rule_id  Rule_type  pass_count
-----
3  9217  SW_QOS_BFD  61343307

```

次の CLI は、イーサネット 1/10 ポートに一致するデバイスのキューごとの CPU 統計を表示します。

```

firepower(local-mgmt)# show queuing interface ethernet 1 10
Queue  Traffic-type  Scheduler-type  oper-bandwidth  Destination
-----
3  Data  WRR  100  Application
4  CCL-CLU  SP  0  Application
5  BFD  SP  0  Application
6  OSPF  SP  0  Application
7  CCL-CONTROL/HA/LACP_Tx  SP  0  Application
0  packet-capture  N/A  0  CPU
7  LACP_Rx  N/A  0  CPU
Port 1/10 Queue Statistics:
Queue 0:
Number of packets passed : 0
Number of packets dropped: 0

```

```

Queue 1:
  Number of packets passed :          0
  Number of packets dropped:          0
Queue 2:
  Number of packets passed :          0
  Number of packets dropped:          0
Queue 3:
  Number of packets passed :      466420167
  Number of packets dropped:          0
Queue 4:
  Number of packets passed :          0
  Number of packets dropped:          0
Queue 5:
  Number of packets passed :          0
  Number of packets dropped:          0
Queue 6:
  Number of packets passed :      41536261
  Number of packets dropped:          0
Queue 7:
  Number of packets passed :          912
  Number of packets dropped:          0
CPU Statistics:
Queue 2:
  Number of packets passed :      180223
  Number of packets dropped:          0
Queue 7:
  Number of packets passed :          1572
  Number of packets dropped:          0

```

次の CLI は、内部 1/1 ポートに一致するデバイスのキューごとの CPU 統計を表示します。

```

firepower(local-mgmt)# show queuing interface internal 1 1
Queue   Traffic-type   Scheduler-type  oper-bandwidth  Destination
-----
3       Data           WRR             100             Application
4       CCL-CLU       SP              0               Application
5       BFD           SP              0               Application
6       OSPF          SP              0               Application
7       CCL-CONTROL/HA/LACP_Tx  SP              0               Application
0       packet-capture  N/A            0               CPU
7       LACP_Rx       N/A            0               CPU
Port 1/18 Queue Statistics:
Queue 0:
  Number of packets passed :          0
  Number of packets dropped:          0
Queue 1:
  Number of packets passed :          0
  Number of packets dropped:          0
Queue 2:
  Number of packets passed :          0
  Number of packets dropped:          0
Queue 3:
  Number of packets passed :          17
  Number of packets dropped:          0
Queue 4:
  Number of packets passed :          0
  Number of packets dropped:          0
Queue 5:
  Number of packets passed :          0
  Number of packets dropped:          0
Queue 6:
  Number of packets passed :          5151

```

```

    Number of packets dropped:          0
Queue 7:
    Number of packets passed :         17345
    Number of packets dropped:         0
CPU Statistics:
Queue 2:
    Number of packets passed :         180223
    Number of packets dropped:         0
Queue 7:
    Number of packets passed :         1572
    Number of packets dropped:         0
Note:The CPU statistics are per Queue per Device

```

次の CLI は、ダンプ AP ログオプションに関する詳細情報を表示します。

```

firepower-3110(local-mgmt)# dump portmanager switch ap-log
requested log has been dumped to /opt/cisco/platform/logs/portmgr.out*

firepower-3110(local-mgmt)# dump portmanager switch cyclic-log
requested log has been dumped to /opt/cisco/platform/logs/portmgr.out*

```

次の CLI は、ポートマネージャの詳細ログの有効化または無効化に関する詳細情報を表示します。

```

firepower-3110(local-mgmt)# debug portmanager switch
all Enable or Disable verbose logging for switch

firepower-3110(local-mgmt)# debug portmanager switch all
firepower-3110(local-mgmt)#

firepower-3110(local-mgmt)# no debug portmanager switch all
firepower-3110(local-mgmt)#

```

## FXOS CLI セキュリティ サービス モード トラブルシューティングコマンド

システムに関する問題をトラブルシューティングするには、以下のセキュリティサービス (ssa) モード FXOS CLI コマンドを使用します。

### show app

Firepower 1000/2100 または Cisco Secure Firewall 3100 デバイスに接続されているアプリケーションに関する情報を表示します。  
次に例を示します。

```

firepower /ssa # show app
Application:
  Name          Version      Description  Author      Deploy Type  CSP Type      Is Defa
  ult App
-----
ftd             6.2.0.131   N/A         cisco       Native       Application   No

```



```

ftd      6.2.0.140 N/A      cisco    Native    Application No
ftd      6.2.0.175 N/A      cisco    Native    Application Yes

```

**showapp-instance**

検証済みのアプリ インスタンス ステータスに関する情報を表示します。

```

firepower-2120 /ssa # show app-instance
Application Name      Slot ID  Admin State  Operational State  Running Version
Startup Version      Cluster Oper State
-----
asa                   1        Enabled      Online              9.14.2
9.14.2                Not Applicable

```

**showfault**

障害メッセージの情報を表示します。

```

firepower-2120 /ssa # show fault
Severity Code      Last Transition Time      ID      Description
-----
Cleared  F16589  2021-10-11T21:58:53.200  25140  [FSM:STAGE:RETRY:]: Waiting for
chassis object ready (FSM-STAGE:sam:dme:SmSecSvcAutoDeployCSP:WaitForChassisM
oReady)

```

**show failsafe-params**

Firepower 1000/2100 または Cisco Secure Firewall 3100 の Threat Defense アプリケーションのフェールセーフモードが、継続的な起動ループ、トレースバックなどのためにアクティブ化されます。次のパラメータは、フェールセーフモードのアクティブ化を制御します。

- **Max Restart** - フェールセーフモードをアクティブにするためにアプリケーションを再起動する必要がある最大回数。
- **Current Reboot Count** - アプリケーションが継続的に再起動された回数。
- **Restart Time Interval (secs)** - フェールセーフモードを起動するために Max Restart カウンタに到達するための時間 (秒単位)。アプリケーションがこの間隔内に「Max Restart」以上の回数再起動すると、フェールセーフモードが有効になります。

次に例を示します。

```

firepower-2120-failed(local-mgmt)# show failsafe-params
Max Restart: 8
Current Reboot Count: 0
Restart Time Interval(secs): 3600

```

システムがフェールセーフモードの場合：

- システム名に「-failed」文字列が追加されます。

```
firepower-2120-failed /ssa #
```

- **local-mgmt** コマンドシェルの「show failsafe-params」コマンドの出力には、次の警告メッセージが含まれます。

```

firepower-2120-failed(local-mgmt)# show failsafe-params
Max Restart: 1
Current Reboot Count: 1
Restart Time Interval(secs): 3600
WARNING: System in Failsafe mode. Applications are not running!

```

- アプリケーションの動作状態はオフラインです。

```
firepower-2120-failed /ssa # show app-instance
Application Name      Slot ID   Admin State   Operational State   Running Version
Startup Version Cluster Oper State   Cluster Role
-----
asa                   1        Enabled      Offline <=====   9.16.2.3
9.16.2.3             Not Applicable      None
```

## Cisco Secure Firewall 3100 CLI モニタリングモードのトラブルシューティング コマンド

問題のトラブルシューティングを行うには、次の CLI コマンドを使用します。

### show

プロセスに関するメモリリークの状態を表示します。  
次に例を示します。

```
FPR3100 /monitoring/sysdebug/mem-leak-logging # show detail
Process          Status          Stacktrace
-----
statsAG          Disabled        Off
dcosAG           Disabled        Off
portAG           Disabled        Off
appAG            Disabled        Off
eventAG          Disabled        Off
npuAG            Disabled        Off
sessionmgrAG     Disabled        Off
svcmonAG         Disabled        Off
serviceOrchAG   Disabled        Off
dme              Disabled        Off
envAG            Disabled        Off
```



(注) デフォルトでは、すべての UCSM プロセスに対して `mem-leak` が無効になっており、スタックトレースが無効になっています。メモリリークの問題をデバッグするには、指定されたプロセスに対して `mem-leak` を有効にし、問題の詳細についてはスタックトレースを有効にする必要があります。



## 第 4 章

# 再イメージ化の手順

- [ディザスタリカバリの概要 \(31 ページ\)](#)
- [ベース インストール ソフトウェア バージョンを使用したシステムの再イメージ化 \(32 ページ\)](#)
- [ROMMON からの工場出荷時設定へのリセットの実行 \(パスワードのリセット\) \(35 ページ\)](#)
- [新しいソフトウェアバージョンを使用したシステムの再イメージ化 \(37 ページ\)](#)
- [SSD ファイルシステムの再フォーマット \(Firepower 2100\) \(40 ページ\)](#)
- [ROMMON からの起動 \(40 ページ\)](#)
- [完全な再イメージ化の実行 \(48 ページ\)](#)
- [管理者パスワードの変更 \(53 ページ\)](#)
- [Threat Defense がオフラインの場合の管理者パスワードの変更 \(53 ページ\)](#)
- [クラウドからの登録解除 \(55 ページ\)](#)
- [Firepower 1000/2100 および Cisco Secure Firewall 3100 FXOS トラブルシューティングの履歴 \(56 ページ\)](#)

## ディザスタリカバリの概要

設定のリセット、イメージの再インストール、FXOS パスワードの回復、またはシステムの完全な再イメージ化が必要になる場合があります。次の該当する手順を参照してください。

- 設定の消去と同じイメージでのシステムの再起動：すべての設定が削除され、現在のイメージを使用して Threat Defense が再インストールされます。この手順を実行する場合は、実行後に、管理者パスワードや接続情報などを含めて、システムを再設定する必要があります。 [ベース インストール ソフトウェア バージョンを使用したシステムの再イメージ化 \(32 ページ\)](#) を参照してください。
- ROMMON からの工場出荷時設定へのリセットの実行 (管理者パスワードの回復)：すべての設定が削除され、現在のイメージを使用して Threat Defense が再インストールされます。この手順を実行する場合は、実行後に、管理者パスワードや接続情報などを含めて、システムを再設定する必要があります。 [ROMMON からの工場出荷時設定へのリセットの実行 \(パスワードのリセット\) \(35 ページ\)](#) を参照してください。

- 新しいバージョンでのシステムの再イメージ化：すべての設定が削除され、新しいソフトウェアイメージを使用して Threat Defense が再インストールされます。この手順を実行する場合は、実行後に、管理者パスワードや接続情報などを含めて、システムを再設定する必要があります。新しいソフトウェアバージョンを使用したシステムの再イメージ化 (37 ページ) を参照してください。



(注) この手順を使用して以前のメジャーバージョンにダウングレードすることはできません。代わりに完全な再イメージ化の実行 (48 ページ) を使用する必要があります。

- SSD ファイルシステムの再フォーマット：ディスク破損メッセージが表示された場合に SSD を再フォーマットします。すべての設定が削除されます。この手順を実行する場合は、実行後に、管理者パスワードや接続情報などを含めて、システムを再設定する必要があります。SSD ファイルシステムの再フォーマット (Firepower 2100) (40 ページ) を参照してください。
- ROMMON からの起動：FXOS を起動できない場合に ROMMON から起動します。その後、eMMC を再フォーマットし、ソフトウェアイメージを再インストールできます。この手順では、すべての設定が保持されます。ROMMON からの起動 (40 ページ) を参照してください。
- すべての設定とイメージの消去：システムを工場出荷時のデフォルト設定に戻し、イメージを消去します。この手順では、TFTP 経由でシステムを起動し、Threat Defense ソフトウェアをダウンロードし、システム全体を再設定する必要があります。完全な再イメージ化の実行 (48 ページ) を参照してください。
- 管理者パスワードの変更：Threat Defense CLI から管理者パスワードを変更します。管理者パスワードの変更 (53 ページ) を参照してください。
- Threat Defense がオフラインの場合の管理者パスワードの変更：FXOS から管理者パスワードを変更します。Threat Defense がオフラインの場合の管理者パスワードの変更 (53 ページ) を参照してください。Threat Defense がオンラインの場合は、Threat Defense CLI を使用して管理者パスワードを変更する必要があります。

## ベースインストールソフトウェアバージョンを使用したシステムの再イメージ化

この手順を実行すると、ベースインストールソフトウェアバージョンの設定を除き、すべての設定が消去されます。設定の消去操作後にシステムが再起動すると、Threat Defense のスタートアップバージョンが実行されます。

現在実行中のバージョンがアップグレード専用イメージの場合は、この手順を実行した後、Threat Defense を再アップグレードする必要があります。たとえば、バージョン 6.2.2.x はアッ

アップグレード専用のイメージです。6.2.2.x システムでこの手順を実行すると、ベースインストールパッケージ（バージョン 6.2.1.x）が再インストールされます。その後、Secure Firewall Management Center または Secure Firewall Device Manager を使用してバージョン 6.2.2.x に再アップグレードする必要があります。この場合、FXOS のバージョンが下位バージョンに戻らないことがあります。この不一致により、ハイアベイラビリティ構成で障害が発生する可能性があります。このシナリオでは、システムの完全な再イメージ化を実行することを推奨します（詳細については、[完全な再イメージ化の実行（48 ページ）](#) を参照してください）。



(注) この手順を実行すると、管理者パスワードが **Admin123** にリセットされます。

### 始める前に

- FXOS CLI コンテキストに接続されていることを確認します。シリアルコンソールを介して Firepower 1000/2100 または Cisco Secure Firewall 3100 デバイスに接続すると、FXOS CLI コンテキストに自動的に接続されます。Threat Defense CLI コンテキストに接続されている場合は、まず **connect fxos** コマンドを使用して FXOS CLI コンテキストに切り替える必要があります。
- アプライアンスの管理 IP アドレスの設定をメモし、次のコマンドで示される情報をコピーします。

```
firepower # scope fabric a
firepower /fabric-interconnect # show detail
```

- 次のコマンドを使用して Threat Defense のベース インストールバージョンを確認し、メモしておきます。起動バージョンの列には、ベース インストールバージョンが表示されます。「Running Version」には、ベースインストールバージョンに適用したアップグレードが表示されます。

```
firepower# scope ssa
firepower /ssa # show app-instance
Application Name      Slot ID   Admin State   Operational State   Running Version
Startup Version Cluster Oper State
-----
ftd                   1        Enabled      Online              6.2.2.49
6.2.1.341             Not Applicable
```

- Smart Licensing からデバイスの関連付けを解除します。
- クラウドテナントからデバイスを登録解除します（該当する場合）。[クラウドからの登録解除（55 ページ）](#) を参照してください。
- Cisco Secure Firewall 3100 デバイスを Threat Defense 7.3.0 バージョンに再イメージ化するには、ROMMON バージョン 1.1.08 以降が必要です。現在の ROMMON バージョンが 1.1.08 未満の場合は、ASA 9.19 以降にアップグレードして ROMMON をアップグレードする必要があります。Management Center または Device Manager を使用して Threat Defense を

7.3.0 にアップグレードすることもできます（詳細については、[Threat Defense Reimage](#) を参照してください）。

## 手順

**ステップ 1** FXOS CLI でローカル管理に接続します。

```
firepower # connect local-mgmt
```

**ステップ 2** すべての設定を消去します。

```
firepower(local-mgmt) # erase configuration
```

例：

```
firepower(local-mgmt)# erase configuration
All configurations will be erased and system will reboot. Are you sure? (yes/no):yes
Removing all the configuration. Please wait....
Configurations are cleaned up. Rebooting....
```

**ステップ 3** システムが再起動したら、**show app-instance** コマンドを使用してアプリケーションの状態を確認できます。パスワードログインは、デフォルトの **admin/Admin123** にリセットされます。

例：

```
firepower# scope ssa
```

```
firepower /ssa # show app-instance
Application Name      Slot ID  Admin State      Operational State      Running Version
Startup Version Cluster Oper State
-----
ftd                   1        Disabled         Installing
6.2.1-1314           Not Applicable
```

(注) アプリケーションのインストールが完了するまで 10 分以上かかります。Threat Defense がオンライン状態に戻ると、**show app-instance** コマンドの Operational State に「Online」と表示されます。

例：

```
firepower /ssa # show app-instance
Application Name      Slot ID  Admin State      Operational State      Running Version
Startup Version Cluster Oper State
-----
ftd                   1        Enabled          Online                  6.2.1.10140
```

## 次のタスク

スタートアップガイドのセットアップタスクを完了し、必要に応じて最新バージョンにアップグレードします。

# ROMMON からの工場出荷時設定へのリセットの実行（パスワードのリセット）

FXOS にログインできない場合（パスワードを忘れた場合、または SSD disk1 ファイルシステムが破損している場合）は、ROMMON を使用して FXOS および Threat Defense の設定を工場出荷時のデフォルトに復元できます。管理者パスワードはデフォルトの **Admin123** にリセットされます。パスワードがわかっていて、FXOS 内から工場出荷時のデフォルト設定を復元する場合は、[ベース インストール ソフトウェア バージョン](#) を使用したシステムの再イメージ化（[32 ページ](#)）を参照してください。

## 始める前に

- Cisco Secure Firewall 3100 デバイスを Threat Defense 7.3.0 バージョンに再イメージ化するには、ROMMON バージョン 1.1.08 以降が必要です。現在の ROMMON バージョンが 1.1.08 未満の場合は、ASA 9.19 以降にアップグレードして ROMMON をアップグレードする必要があります。Management Center または Device Manager を使用して、Threat Defense のバージョンを 7.3.0 にアップグレードすることもできます（詳細については、[Threat Defense Reimage](#) を参照してください）。

## 手順

**ステップ 1** デバイスの電源を入れます。次のようなプロンプトが表示されたら、ESC キーを押してブートを中断します。

```
Example:  
Use BREAK or ESC to interrupt boot.  
Use SPACE to begin boot immediately.
```

**ステップ 2** ROMMON のバージョンを確認します。

```
rommon 1 > show info
```

例：

Firepower 1000 および 2100 デバイス

```
rommon 1 > show info
```

```
Cisco System ROMMON, Version 1.0.06, RELEASE SOFTWARE  
Copyright (c) 1994-2017 by Cisco Systems, Inc.  
Compiled Wed 11/01/2017 18:38:59.66 by builder
```

Cisco Secure Firewall 3100 デバイス

```
rommon 1 > show info  
Cisco System ROMMON, Version 1.1.08 , RELEASE SOFTWARE  
Copyright (c) 1994-2022 by Cisco Systems, Inc.  
Compiled Fri 06/10/2022 10:25:43.78 by Administrator
```

**ステップ 3** デバイスを工場出荷時設定にリセットします。

ROMMON バージョン1.0.06 以降の場合 :

```
rommon 2 > factory-reset
```

ROMMON バージョン1.0.04 の場合 :

```
rommon 2 > password_reset
```

例 :

Firepower 1000 および 2100 デバイス

```
rommon 2 > factory-reset
Warning: All configuration will be permanently lost with this operation
        and application will be initialized to default configuration.
        This operation cannot be undone after booting the application image.

        Are you sure you would like to continue ? yes/no [no]: yes
        Please type 'ERASE' to confirm the operation or any other value to cancel: ERASE

Performing factory reset...
File size is 0x0000001b
Located .boot_string
Image size 27 inode num 16, bks cnt 1 blk size 8*512

Rommon will continue to boot disk0: fxos-k8-fp2k-lfbff.2.3.1.132.SSB
Are you sure you would like to continue ? yes/no [no]: yes
File size is 0x0817a870
Located fxos-k8-fp2k-lfbff.2.3.1.132.SSB
```

例 :

Cisco Secure Firewall 3100 デバイス

```
rommon 2 > factory-reset
Warning: All configuration will be permanently lost with this operation
        and application will be initialized to default configuration.
        This operation cannot be undone after booting the application image.

        Are you sure you would like to continue ? yes/no [no]: yes
        Please type 'ERASE' to confirm the operation or any other value to cancel: ERASE

Performing factory reset...
File size is 0x0000001b
Located .boot_string
Image size 27 inode num 16, bks cnt 1 blk size 8*512

Rommon will continue to boot disk0: Cisco_FTD_SSP_FP3K_Upgrade-7.3.0-4.sh.REL.tar
Are you sure you would like to continue ? yes/no [no]: yes
File size is 0x0817a870
Located Cisco_FTD_SSP_FP3K_Upgrade-7.3.0-4.sh.REL.tar
```

**ステップ 4** システムから起動を求めるプロンプトが表示されない場合は、**boot** コマンドを入力します。

```
rommon 3 > boot
```

### 次のタスク

スタートアップガイドのセットアップタスクを実行します。



# 新しいソフトウェアバージョンを使用したシステムの再イメージ化

この手順では、新しいソフトウェアバージョンでシステムを再イメージ化できます。この手順を実行した後、デバイスの管理 IP アドレスとその他の設定パラメータを再設定する必要があります。設定を消去せずにソフトウェアをアップグレードする場合は、アップグレードガイドを参照してください。



- (注) この手順を使用して以前のメジャーバージョンにダウングレードすることはできません。代わりに [完全な再イメージ化の実行 \(48 ページ\)](#) を使用する必要があります。



- (注) この手順を実行すると、管理者パスワードが **Admin123** にリセットされます。

## 始める前に

- FXOS CLI コンテキストに接続されていることを確認します。シリアルコンソールを介して Firepower 1000/2100 または Cisco Secure Firewall 3100 デバイスに接続すると、FXOS CLI コンテキストに自動的に接続されます。Threat Defense CLI コンテキストに接続されている場合は、まず **connect fxos** コマンドを使用して FXOS CLI コンテキストに切り替える必要があります。
- アプライアンスの管理 IP アドレスの設定をメモし、次のコマンドで示される情報をコピーします。

```
firepower # scope fabric a  
firepower /fabric-interconnect # show detail
```

- Smart Licensing からデバイスの関連付けを解除します。
- クラウドテナントからデバイスを登録解除します (該当する場合)。[クラウドからの登録解除 \(55 ページ\)](#) を参照してください。
- Cisco Secure Firewall 3100 デバイスを Threat Defense バージョン 7.3.0 に再イメージ化するには、ROMMON バージョン 1.1.08 以降が必要です。現在の ROMMON バージョンが 1.1.08 未満の場合は、ASA 9.19 以降にアップグレードして ROMMON をアップグレードする必要があります。Management Center または Device Manager を使用して、Threat Defense のバージョンを 7.3.0 にアップグレードすることもできます (詳細については、[Threat Defense Reimage](#) を参照してください)。

## 手順

- ステップ 1** ソフトウェアバンドルをローカルコンピュータまたは USB フラッシュドライブにダウンロードします。
- ステップ 2** USB ドライブを使用する場合は、アプライアンスの USB ポートに USB ドライブを挿入します。
- ステップ 3** FXOS で、システムのスコープを入力し、システムで現在実行されているバージョンを確認します。

```
firepower # scope system
```

```
firepower /system # show version detail
```

- ステップ 4** ファームウェアのスコープを入力します。

```
firepower # scope firmware
```

- ステップ 5** 新しいソフトウェアパッケージをダウンロードします。USB ドライブを使用してソフトウェアパッケージをダウンロードする場合は、次の構文を使用します。

```
firepower # scope firmware
```

```
firepower /firmware # download image usbA:image_name
```

*image\_name* は、ステップ 3（上記）の **show version detail** コマンドの出力です。

次に例を示します。

```
firepower /firmware # download image usbA:cisco-ftd-fp2k.6.2.1-36.SPA
```

- （注）バージョン 7.3+ では、Cisco Secure Firewall 3100 の Threat Defense のインストールおよびアップグレードパッケージを組み合わせたパッケージとなっています。説明されている手順では、.SPA ファイルの代わりに .REL.tar ファイルを使用できます。

FTP、SCP、SFTP、TFTP を使用して、Threat Defense ソフトウェアパッケージをデバイスにコピーすることもできます。

```
firepower /firmware # download image tftp/ftp/scp/sftp://path to the image, including the server root /image name
```

Firepower 1000 および 2100 デバイスの例を示します。

```
firepower /firmware # download image tftp://example.cisco.com/fxos-2k.6.2.1-1314.SPA
```

Cisco Secure Firewall 3100 デバイスの例を示します。

```
firepower /firmware # download image
scp://example.cisco.com/auto/Cisco_FTD_SSP_FP3K_Upgrade-7.3.0-14.sh.REL.tar
```

(注) システムはダウンロードイメージ要求で指定されたファイル名の前にスラッシュを付加するので、FTP/TFTP/SCP/SFTPによりファイル転送を実行する場合は、サーバのルートを含むイメージの絶対パスを入力する必要があります。

必要に応じて、IP アドレスの代わりに FQDN を使用できます。

**ステップ 6** ダウンロード タスクを表示して、ダウンロードの進行状況をモニタします。

```
firepower /firmware # show download-task
```

Status 列の出力に「Downloaded」と表示されたら、ダウンロードは完了です。

例：

Cisco Secure Firewall 3100 デバイス

```
firepower 3110 /firmware # show download task
File Name Protocol Server Port Userid State
-----
Cisco_FTD_SSP_FP3K_Upgrade-7.3.0-14.sh.REL.tar
Scp 172.23.205.217 0 <xxxxxxx> Downloaded
```

**ステップ 7** ダウンロードの完了後、システムにインストールされているソフトウェア パッケージを表示し、出力に示されているバンドル イメージ バージョンをコピーします。

```
firepower /firmware # show package
```

例：

Firepower 1000 および 2100 デバイス

```
firepower /firmware # show package
Name Package-Vers
-----
cisco-ftd-fp2k.6.2.1-1314.SPA 6.2.1-1314
```

上記の例では、**6.2.1-1314** はセキュリティパックのバージョンです。

例：

Cisco Secure Firewall 3100 デバイス

```
firepower 3110 /firmware # show package
Name Package Vers
-----
Cisco_FTD_SSP_FP3K_Upgrade-7.3.0-14.sh.REL.tar 7.3.0-14
```

上記の例では、**7.3.0-14** はセキュリティパックのバージョンです。

**ステップ 8** 自動インストールのスコープを入力します。

```
firepower /firmware # scope auto-install
```

**ステップ 9** 新しいアプリケーション ソフトウェア パッケージをインストールします (*version* は上記の `show package` の出力です)。

```
firepower /firmware/auto-install # install security-pack version version
```

例：

```
firepower 3110 /firmware/auto install # install security pack version 7.3.0-14
...
```

```
firepower /firmware # connect ftd
> show version
-----[ firepower 3100 ]-----
Model : Cisco Secure Firewall 3110 Threat Defense (80) Version 7.3.0 (Build
```

**ステップ 10** 入力を求められたら、**yes** と入力します。

システムが再起動し、最新のソフトウェアバンドルがインストールされます。

---

### 次のタスク

スタートアップガイドのセットアップタスクを実行します。

## SSD ファイルシステムの再フォーマット (Firepower2100)

FXOS に正常にログインしたが、ディスク破損エラーメッセージが表示された場合は、FXOS および Threat Defense 設定が保存されている SSD1 を再フォーマットできます。この手順により、FXOS 設定が工場出荷時のデフォルトに復元されます。管理者パスワードはデフォルトの **Admin123** にリセットされます。この手順では、Threat Defense の設定もリセットされます。

この手順は Firepower 1000 および Cisco Secure Firewall 3100 に適用されません。このため、スタートアップイメージを維持しながら SSD を消去することはできません。

### 手順

---

**ステップ 1** コンソールポートから FXOS CLI に接続します。

**ステップ 2** SSD1 を再フォーマットします。

```
connect local-mgmt
```

```
format ssd1
```

**ステップ 3** スタートアップガイドのセットアップタスクを実行します。

---

## ROMMON からの起動

デバイスを起動できない場合は、USB または TFTP イメージから FXOS を起動できる ROMMON が起動します。FXOS を起動した後、eMMC (ソフトウェアイメージを保持する内部フラッシュデバイス) を再フォーマットできます。再フォーマットした後、イメージを eMMC に再ダウンロードする必要があります。この手順では、個別の `ssd1` に保存されているすべての設定が保持されます。

電力障害やその他のまれな状態が原因で、eMMC ファイルシステムが破損している可能性があります。

## 始める前に

- この手順を実行するには、コンソールにアクセスできる必要があります。
- Cisco Secure Firewall 3100 デバイスを Threat Defense バージョン 7.3.0 に再イメージ化するには、ROMMON バージョン 1.1.08 以降が必要です。現在の ROMMON バージョンが 1.1.08 未満の場合は、ASA 9.19 以降にアップグレードして ROMMON をアップグレードする必要があります。Management Center または Device Manager を使用して、Threat Defense のバージョンを 7.3.0 にアップグレードすることもできます（詳細については、[Threat Defense Reimage](#) を参照してください）。

## 手順

- ステップ 1** 起動できない場合、システムは ROMMON を起動します。ROMMON が自動的に起動されない場合、ブートアップ中に ROMMON プロンプトを表示するよう要求されたら、**Esc** を押します。モニタを注視します。

### 例：

```
*****
Cisco System ROMMON, Version 1.0.06, RELEASE SOFTWARE
Copyright (c) 1994-2018 by Cisco Systems, Inc.
Compiled Thu 04/06/2018 12:16:16.21 by builder
*****

Current image running: Boot ROM0
Last reset cause: ResetRequest
DIMM_1/1 : Present
DIMM_2/1 : Present

Platform FPR-2130 with 32768 MBytes of main memory
BIOS has been successfully locked !!
MAC Address: 0c:75:bd:08:c9:80

Use BREAK or ESC to interrupt boot.
Use SPACE to begin boot immediately.
```

この時点で、Esc を押します。

- ステップ 2** USB ドライブ上のイメージからブートするか、または TFTP を使用してネットワークを介してブートします。

- (注) 6.4 以前の場合、ROMMON から FXOS を起動し、現在インストールされているイメージもブート可能である場合は、現在インストールされているイメージと同じバージョンを起動していることを確認してください。それ以外の場合、FXOS/Threat Defense バージョンが一致しないと、Threat Defense がクラッシュします。6.5 以降では、ROMMON から FXOS を起動すると、Threat Defense が自動的にロードされなくなります。

### Firepower 1000/2100 USB から起動する場合：

`boot disk1:/path/filename`

デバイスは FXOS CLI に起動します。ディスクの内容を表示するには、**dir disk1:** コマンドを使用します。

例：

```
rommon 1 > dir disk1:
rommon 2 > boot disk1:/cisco-ftd-fp2k.6.4.0.SPA
```

**Cisco Secure Firewall 3100 USB から起動する場合：**

**boot usb:/path/filename**

デバイスは FXOS CLI に起動します。ディスクの内容を表示するには、**dir usb:** コマンドを使用します。

例：

```
rommon 1 > dir usb:
rommon 2 > boot usb:/cisco-ftd-fp3k.7.1.0.SPA
```

**TFTP から起動する場合は、次のようにします。**

管理 1/1 のネットワーク設定を指定し、次の ROMMON コマンドを使用して Threat Defense パッケージをロードします。

**address management\_ip\_address**

**netmask subnet\_mask**

**server tftp\_ip\_address**

**gateway gateway\_ip\_address**

**filepath/filename**

**set**

**sync**

**tftp -b**

FXOS イメージがダウンロードされ、CLI にブートアップされます。

次の情報を参照してください。

- **set**：ネットワーク設定を表示します。**ping** コマンドを使用してサーバへの接続を確認することもできます。
- **sync**：ネットワーク設定を保存します。
- **tftp -b**：FXOS をロードします。

例：

Firepower 1000 および 2100 デバイス

```
rommon 1 > address 10.86.118.4
rommon 2 > netmask 255.255.252.0
rommon 3 > server 10.86.118.21
```

```

rommon 4 > gateway 10.86.118.1
rommon 5 > file cisco-ftd-fp2k.6.4.0.SPA
rommon 6 > set
ROMMON Variable Settings:
  ADDRESS=10.86.118.4
  NETMASK=255.255.252.0
  GATEWAY=10.86.118.21
  SERVER=10.86.118.21
  IMAGE=cisco-ftd-fp2k.6.4.0.SPA
  CONFIG=
  PS1="rommon ! > "

rommon 7 > sync
rommon 8 > tftp -b
Enable boot bundle: tftp_reqsize = 268435456

      ADDRESS: 10.86.118.4
      NETMASK: 255.255.252.0
      GATEWAY: 10.86.118.21
      SERVER: 10.86.118.1
      IMAGE: cisco-ftd-fp2k.6.4.0.SPA
      MACADDR: d4:2c:44:0c:26:00
      VERBOSITY: Progress
      RETRY: 40
      PKTTIMEOUT: 7200
      BLKSIZE: 1460
      CHECKSUM: Yes
      PORT: GbE/1
      PHYMODE: Auto Detect

```

```

link up
Receiving cisco-ftd-fp2k.6.4.0.SPA from 10.86.118.21!!!!!!!
[...]
```

サーバーへの接続をトラブルシューティングするには、**Ping** を実行します。

```

rommon 1 > ping 10.86.118.21
Sending 10, 32-byte ICMP Echoes to 10.86.118.21 timeout is 4 seconds
!!!!!!!!!!!!
Success rate is 100 percent (10/10)
rommon 2 >

```

例：

Cisco Secure Firewall 3100 デバイス

```

rommon 1 > show info

Cisco System ROMMON, Version 1.1.08, RELEASE SOFTWARE
Copyright (c) 1994-2022 by Cisco Systems, Inc.
Compiled Fri 06/10/2022 10:25:43.78 by Administrator
*****

rommon 2 > ADDRESS=172.16.0.50
rommon 3 > NETMASK=255.255.255.0
rommon 4 > GATEWAY=172.16.0.254
rommon 5 > SERVER=172.23.37.186
rommon 6 > IMAGE=image_dir/Cisco_FTD_SSP_FP3K_Upgrade-7.3.0-4.sh.REL.tar
rommon 7 > set
  ADDRESS=172.16.0.50
  NETMASK=255.255.255.0
  GATEWAY=172.16.0.254

```

```

SPEED=10000
SERVER=172.23.37.186
IMAGE= image_dir/Cisco_FTD_SSP_FP3K_Upgrade-7.3.0-4.sh.REL.tar
CONFIG=
PS1="rommon ! > "
FIRMWARE_VERSION=1.3.5

rommon 8 > sync
rommon 9 > tftp -b
Enable boot bundle: tftp_reqsize = 402653184

ADDRESS: 172.16.0.50
NETMASK: 255.255.255.0
GATEWAY: 172.16.0.254
SERVER: 172.23.37.186
IMAGE: image_dir/Cisco_FTD_SSP_FP3K_Upgrade-7.3.0-4.sh.REL.tar
VERBOSITY: Progress
RETRY: 40
PKTTIMEOUT: 7200
BLKSIZE: 1460
CHECKSUM: Yes
PORT: 10G/1
PHYMODE: Auto Detect

.=====..
+-----+
+----- SUCCESS -----+
+-----+
|                                     |
|          LFBFF signature authentication passed !!!          |
|                                     |
+-----+
LFBFF signature verified.

```

**ステップ3** 現在の管理者パスワードを使用して FXOS にログインします。

- (注) ログイン情報がわからない場合、またはディスクの破損が原因でログインできない場合は、ROMMON **factory-reset** コマンドを使用して工場出荷時設定へのリセットを実行する必要があります (ROMMON からの工場出荷時設定へのリセットの実行 (パスワードのリセット) (35 ページ) を参照)。初期設定へのリセットを実行したら、この手順を再開して FXOS を起動し、デフォルトのログイン情報 (**admin/Admin123**) でログインします。

**ステップ4** EMMC を再フォーマットします。

**connect local-mgmt**

**format emmc**

**yes** と入力します。

例 :

```

firepower-2110# connect local-mgmt
firepower-2110(local-mgmt)# format emmc
All bootable images will be lost.
Do you still want to format? (yes/no):yes

```

```

firepower-3110# connect local-mgmt
firepower-3110(local-mgmt)# format emmc

```



```
All bootable images will be lost.
Do you still want to format? (yes/no):yes
```

## ステップ 5 Threat Defense パッケージを再ダウンロードして起動します。

(注) ログインできなかつたために工場出荷時設定へのリセットを実行した場合は、設定が工場出荷時のデフォルト設定に復元されます。このリセットは、ネットワーク設定がデフォルトに変更されたことを意味します。ネットワーク設定を復元するには、スタートアップガイドに従って初期設定を実行します。ネットワーク接続を再確立した後、この手順を続行します。

- a) パッケージをダウンロードします。USB または TFTP から一時的に起動したので、引き続きローカルディスクにイメージをダウンロードする必要があります。

### scope firmware

**download image url**

**show download-task**

次のいずれかを使用してインポートするファイルの URL を指定します。

- **ftp://username@server/[path/]image\_name**
- **scp://username@server/[path/]image\_name**
- **sftp://username@server/[path/]image\_name**
- **tftp://server[:port]/[path/]image\_name**
- **usbA:/path/filename**

例 :

Firepower 1000 および 2100 デバイス

```
firepower-2110# scope firmware
firepower-2110 /firmware # download image tftp://10.86.118.21/cisco-asa-fp2k.9.8.2.SPA
Please use the command 'show download-task' or 'show download-task detail' to check
download progress.
firepower-2110 /firmware # show download-task
Download task:
  File Name Protocol Server          Port    Userid    State
  -----
  cisco-asa-fp2k.9.8.2.SPA
                        Tftp    10.88.29.21      0      Downloaded
```

例 :

Cisco Secure Firewall 3100 デバイス

```
firepower-3110# scope firmware
firepower-3110 /firmware # download image
scp://172.23.205.217/auto/Cisco_FTD_SSP_FP3K_Upgrade_7.3.0-14.sh.REL.tar
Please use the command 'show download-task' or 'show download-task detail' to check
download progress.
firepower-3110 /firmware # show download-task
Download task:
```

File Name	Protocol	Server	Port	Userid	State
Cisco_FTD_SSP_FP3K_Upgrade-7.3.0-14.sh.REL.tar	Scp	172.23.205.217	0		Downloaded

- b) パッケージのダウンロードが完了 ([ダウンロード済み (Downloaded) ]の状態) したら、パッケージを起動します。

### show package

### scope auto-install

### install security-pack version *version*

**show package** の出力で、**security-pack version** 番号の **Package-Vers** 値をコピーします。シャーンシが ASA イメージをインストールして再起動します。

例：

Firepower 1000 および 2100 デバイス

```
firepower 2110 /firmware # show package
Name
-----
cisco-asa-fp2k.9.8.2.SPA
-----
Package-Vers
-----
9.8.2
firepower 2110 /firmware # scope auto-install
firepower 2110 /firmware/auto-install # install security-pack version 9.8.2
The system is currently installed with security software package not set, which has:

- The platform version: not set
If you proceed with the upgrade 9.8.2, it will do the following:
- upgrade to the new platform version 2.2.2.52
- install with CSP asa version 9.8.2
During the upgrade, the system will be reboot

Do you want to proceed ? (yes/no):yes

This operation upgrades firmware and software on Security Platform Components
Here is the checklist of things that are recommended before starting Auto-Install
(1) Review current critical/major faults
(2) Initiate a configuration backup

Attention:
  If you proceed the system will be re-imaged. All existing configuration will be
lost,
  and the default configuration applied.
Do you want to proceed? (yes/no):yes

Triggered the install of software package version 9.8.2
Install started. This will take several minutes.
For monitoring the upgrade progress, please enter 'show' or 'show detail' command.
```

例：

Cisco Secure Firewall 3100 デバイス

```
firepower 3110 /firmware # show package
Name
-----
Cisco_FTD_SSP_FP3K_Upgrade-7.3.0-14.sh.REL.tar
-----
Package-Vers
-----
7.3.0-14
firepower 3110 /firmware # scope auto-install
firepower 3110 /firmware/auto-install # install security-pack version 9.19.0
```

```

The system is currently installed with security software package not set, which has:

- The platform version: not set
If you proceed with the upgrade 9.19.2, it will do the following:
- upgrade to the new platform version 7.0.3-14
- install with CSP asa version 9.19.2
During the upgrade, the system will be reboot

Do you want to proceed ? (yes/no):yes

This operation upgrades firmware and software on Security Platform Components
Here is the checklist of things that are recommended before starting Auto-Install
(1) Review current critical/major faults
(2) Initiate a configuration backup

Attention:
  If you proceed the system will be re-imaged. All existing configuration will be
lost,
  and the default configuration applied.
Do you want to proceed? (yes/no):yes

Triggered the install of software package version 9.19.0
Install started. This will take several minutes.
For monitoring the upgrade progress, please enter 'show' or 'show detail' command.

```

**ステップ6** シャーシのリブートが完了するのを待ちます (5～10分)。

FXOS が起動しても、ASA が稼働するまで (5分) 待機する必要があります。次のメッセージが表示されるまで待機します。

**Firepower 1000 および 2100 デバイス**

```

firepower-2110#
Cisco ASA: CMD=-install, CSP-ID=cisco-asa.9.8.2.2__asa_001_JAD20280BW90MEZR11, FLAG=''
Verifying signature for cisco-asa.9.8.2.2 ...
Verifying signature for cisco-asa.9.8.2.2 ... success

Cisco ASA: CMD=-start, CSP-ID=cisco-asa.9.8.2.2__asa_001_JAD20280BW90MEZR11, FLAG=''
Cisco ASA starting ...
Registering to process manager ...
Cisco ASA started successfully.
...

```

**Cisco Secure Firewall 3100 デバイス**

```

firepower-3110#
Cisco ASA: CMD=-install, CSP-ID=cisco-asa.9.19.0.0__asa_001_JAD20280BW90MEZR11, FLAG=''
Verifying signature for cisco-asa.9.19.0.0 ...
Verifying signature for cisco-asa.9.19.0.0 ... success

Cisco ASA: CMD=-start, CSP-ID=cisco-asa.9.19.0.0__asa_001_JAD20280BW90MEZR11, FLAG=''
Cisco ASA starting ...
Registering to process manager ...
Cisco ASA started successfully.
...

```

## 完全な再イメージ化の実行

この手順では、システム全体を再フォーマットし、イメージを消去して、工場出荷時のデフォルト設定に戻します。この手順を実行する場合は、実行後に新しいソフトウェアイメージをダウンロードして、システムを再設定する必要があります。



---

(注) この手順を実行すると、管理者パスワードが **Admin123** にリセットされます。

---



---

(注) FXOS イメージのダウングレードはサポートされていません。シスコがサポートする唯一の FXOS のイメージバージョンのダウングレード方法は、デバイスの完全な再イメージ化を実行することです。デバイスの再イメージ化の影響は次のとおりです。

- 既存のデバイスの構成が失われます。
  - 新しいバージョンですべての ASA ソフトウェア利用資格を設定する必要があります。
  - Backup and Restore はサポートされていません。
- 

### 始める前に

- クラウドテナントからデバイスを登録解除します（該当する場合）。[クラウドからの登録解除（55 ページ）](#) を参照してください。
- FXOS CLI コンテキストに接続されていることを確認します。シリアルコンソールを介して Firepower 1000/2100 または Cisco Secure Firewall 3100 デバイスに接続すると、FXOS CLI コンテキストに自動的に接続されます。Threat Defense CLI コンテキストに接続されている場合は、まず **connect fxos** コマンドを使用して FXOS CLI コンテキストに切り替える必要があります。
- Cisco Secure Firewall 3100 デバイスを Threat Defense バージョン 7.3.0 に再イメージ化するには、ROMMON バージョン 1.1.08 以降が必要です。現在の ROMMON バージョンが 1.1.08 未満の場合は、ASA 9.19 以降にアップグレードして ROMMON をアップグレードする必要があります。Management Center または Device Manager を使用して、Threat Defense のバージョンを 7.3.0 にアップグレードすることもできます（詳細については、Threat Defense を参照してください）。
- Threat Defense ソフトウェアを入手します。



---

(注) Cisco.com のログインおよびシスコ サービス契約が必要です。

---

表 2: Threat Defense のソフトウェア

Threat Defense モデル	ダウンロードの場所	パッケージ
Firepower 1000 シリーズ	参照先 : <a href="https://www.cisco.com/go/ftd-software">https://www.cisco.com/go/ftd-software</a>	
	<b>Threat Defense package</b> 使用しているモデル > [Firepower Threat Defense Software] > バージョンの順に選択します。	パッケージには、次のようなファイル名が付けられています : <b>cisco-ftd-fp1k.6.4.0.SPA</b> 。
Firepower 2100 シリーズ	参照先 : <a href="https://www.cisco.com/go/ftd-software">https://www.cisco.com/go/ftd-software</a>	
	<b>Threat Defense package</b> 使用しているモデル > [Firepower Threat Defense Software] > バージョンの順に選択します。	パッケージには、次のようなファイル名が付けられています : <b>cisco-ftd-fp2k.6.2.2.SPA</b> 。
Secure Firewall 3100 シリーズ	参照先 : <a href="https://www.cisco.com/go/ftd-software">https://www.cisco.com/go/ftd-software</a>	
	<b>Threat Defense package</b> 使用しているモデル > [Firepower Threat Defense Software] > バージョンの順に選択します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>7.3 以降 : パッケージには <b>Cisco_FTD_SSP_FP3K_Upgrade-7.3.0-01.sh.REL.tar</b> のようなファイル名が付いています。</li> <li>7.2 : パッケージには <b>cisco-ftd-fp3k.7.1.0.SPA</b> のようなファイル名が付いています。</li> </ul>
<b>Threat Defense package</b> 使用しているモデル > [Firepower Threat Defense Software] > バージョンの順に選択します。	パッケージには、 <b>Cisco_Secure_FW_TD_4200-7.4.0-01.sh.REL.tar</b> のようなファイル名がついています。	

## 手順

**ステップ 1** FXOS CLI でローカル管理に接続します。

```
firepower # connect local-mgmt admin
```

**ステップ 2** システムをフォーマットします。

```
firepower(local-mgmt) # format everything
```

例 :

```
firepower(local-mgmt)# format
emmc          eMMC Flash Device
everything    Format All storage devices
ssd1         Primary SSD Disk
ssd2         Secondary SSD Disk
```

```
firepower(local-mgmt)# format everything
All configuration and bootable images will be lost.
Do you still want to format? (yes/no):yes
```

**ステップ 3** 次のようなプロンプトが表示されたら、ESC キーを押してブートを中断します。

例：

```
Use BREAK or ESC to interrupt boot.
Use SPACE to begin boot immediately.
```

**ステップ 4** システムが再起動し、ROMMON プロンプトで停止します。

(注) 最初にゲートウェイの IP で ARP が試行されます。デバイスを TFTP サーバーに直接接続する場合は、ゲートウェイの IP とサーバーの IP を同じ IP に設定する必要があります。

次のようにパラメータを入力します。

```
rommon 2 > ADDRESS= address
rommon 3 > NETMASK= netmask
rommon 4 > GATEWAY= gateway
rommon 5 > SERVER= server
rommon 6 > IMAGE= image
```

(注) Threat Defense または ASA バンドルをインストールするには、`tftpdnld -b` コマンドを使用します。

**ステップ 5** 次のように設定します。

```
rommon 7 > set
```

**ステップ 6** 新しい設定を同期させます。

```
rommon 8 > sync
```

**ステップ 7** ROMMON から TFTP/FTP/SCP サーバの IP への ICMP 接続をテストします。

```
rommon 9 > ping server IP
```

(注) TFTP/FTP/SCP サーバの IP から管理 IP への ping は失敗します。これは想定されている動作です。

**ステップ 8** Threat Defense ソフトウェアイメージを起動します。

```
tftp -b
```

(注) システムが再起動すると、次のエラーが表示されることがあります。

```
firepower-2110 : <<%FPRM-2-DEFAULT_INFRA_VERSION_MISSING>>
[F1309][critical][default-infra-version-missing][org-root/fw-infra-pack-default]
Bundle version in firmware package is empty, need to re-install

firepower-3105 FPRM: <<%FPRM-2-DEFAULT_INFRA_VERSION_MISSING>>
[F1309][critical][default-infra-version-missing][org-root/fw-infra-pack-default]

Bundle version in firmware package is empty, need to re-install
```

このエラー状態は、この手順で後述するように、新しい Threat Defense ソフトウェア パッケージバージョンをインストールするとすぐに解消されます。

**ステップ 9** システムが起動したら、admin/Admin123 としてログインし、管理 IP アドレスを再設定します。

a) ファブリック インターコネクトのスコープを入力します。

```
firepower# scope fabric-interconnect a
```

b) 新しい管理 IP 情報を設定します。

```
firepower /fabric-interconnect # set out-of-band static ip ip netmask netmask gw gateway
```

c) 設定をコミットします。

```
commit-buffer
```

(注) 次のエラーが発生する場合は、変更をコミットする前に DHCP を無効にする必要があります。DHCP を無効にするには、次の手順に従います。

```
firepower /fabric-interconnect* # commit-buffer
Error: Update failed: [Management ipv4 address (IP <ip> / net mask <netmask> ) is not
in the same network of current DHCP server IP range <ip - ip>. Either disable DHCP server
first or config with a different ipv4 address.]
```

a) firepower /fabric-interconnect # **exit**

b) firepower # **scope system**

c) firepower #/system **scope services**

d) firepower #/system/services **disable dhcp-server**

e) firepower #/system/services **commit-buffer**

f) DHCP サーバが無効になったら、戻って新しい管理 IP を設定できます。

**ステップ 10** 新しい Threat Defense アプリケーションソフトウェアパッケージをダウンロードします。USB ドライブを使用してソフトウェアパッケージをダウンロードする場合は、次の構文を使用します。

```
firepower # scope firmware
```

```
firepower /firmware # download image usbA:image_name
```

次に例を示します。

```
firepower /firmware # download image usbA:cisco-ftd-fp2k.6.2.1-36.SPA
```

FTP、SCP、SFTP、TFTP を使用して、Threat Defense ソフトウェアパッケージをデバイスにコピーすることもできます。

```
firepower /firmware # download image tftp/ftp/scp/sftp://path to the image, including the server root /image name
```

Firepower 1000 および 2100 デバイスの例を示します。

```
firepower /firmware # download image tftp://example.cisco.com/fxos-2k.6.2.1-36.SPA
```

Cisco Secure Firewall 3100 デバイスの例を示します。

```
firepower /firmware # download image scp://172.23.205.217/auto/Cisco_FTD_SSP_FP3K_Upgrade-7.3.0-14.sh.REL.tar
```

(注) システムはダウンロードイメージ要求で指定されたファイル名の前にスラッシュを付加するので、FTP/TFTP/SCP/SFTPによりファイル転送を実行する場合は、サーバのルートを含むイメージの絶対パスを入力する必要があります。

必要に応じて、IP アドレスの代わりに FQDN を使用できます。

**ステップ 11** コマンド出力に自動的に表示されるダウンロードの進行状況あるいは、**download-task** コマンドを入力して、状態がダウンロード済みであることを確認します。

```
firepower /firmware # show download-task
```

例：

```
firepower-3110 /firmware # show download task
File Name      Protocol      Server          Port      Userid      State
-----
Cisco_FTD_SSP_FP3K_Upgrade-7.3.0-14.sh.REL.tar
Scp            172.23.205.217  0              Downloaded
```

**ステップ 12** ダウンロードしたパッケージのバージョンを表示します。

```
firepower /firmware # show package
```

例：

```
firepower /firmware # show package
Name                                     Package-Vers
-----
cisco-ftd-fp2k.6.2.1-1314.SPA           6.2.1-1314

firepower-3110 /firmware # show package
Name                                     Package-Vers
-----
Cisco_FTD_SSP_FP3K_Upgrade-7.3.0-14.sh.REL.tar 7.3.0-14
```

**ステップ 13** 自動インストールのスコープを入力します。

```
firepower /firmware # scope auto-install
```

**ステップ 14** 新しいソフトウェアアプリケーションパッケージをインストールします（バージョンは、**show package** コマンドのバージョン出力です）。

```
firepower /firmware/auto-install # install security-pack version version force
```

**ステップ 15** ソフトウェアパッケージをインストールしたら、ハードウェアプラットフォームのスタートアップガイドにある設定手順を続行します。



## 管理者パスワードの変更

デバイスを再イメージ化すると、管理者パスワードが **Admin123** にリセットされます。初回ログイン時にパスワードを変更するように求められます。パスワードを後で変更する場合、この Threat Defense CLI の手順を使用して管理者パスワードを新しい文字列に変更します。

### 手順

**ステップ 1** Threat Defense アプリケーションの CLI に接続します。

```
firepower-chassis # connect ftd
```

**ステップ 2** **users** テーブルに **admin** ユーザアカウントがあることを確認します。

```
> show user
```

例 :

```
> show user
Login UID Auth Access Enabled Reset Exp Warn Str Lock Max
admin 100 Local Config Enabled No Never N/A Dis No 0
```

**ステップ 3** **admin** ユーザアカウントの新しいパスワードを設定します。

```
firepower-chassis # configure user password admin
```

例 :

```
> configure user password admin
Enter current password:
Enter new password for user admin:
Confirm new password for user admin:
```

## Threat Defense がオフラインの場合の管理者パスワードの変更

デバイスを再イメージ化すると、管理者パスワードが **Admin123** にリセットされます。初回ログイン時にパスワードを変更するように求められます。パスワードを後で変更する場合、Threat Defense がオフラインなどの理由で使用できないときは、この手順を使用して管理者パスワードを新しい文字列に変更します。Threat Defense がオンラインの場合は、Threat Defense CLI を使用して管理者パスワードを変更する必要があります ([管理者パスワードの変更 \(53 ページ\)](#) を参照)。



(注) FXOS CLI を使用して管理者パスワードを変更する手順は、現在実行している Threat Defense のバージョンによって異なります。

### 始める前に

- FXOS CLI コンテキストに接続されていることを確認します。シリアルコンソールを介して Firepower 1000/2100 または Cisco Secure Firewall 3100 デバイ스에接続すると、FXOS CLI コンテキストに自動的に接続されます。Threat Defense CLI コンテキストに接続されている場合は、まず **connect fxos** コマンドを使用して FXOS CLI コンテキストに切り替える必要があります。

### 手順

**ステップ 1** FXOS CLI で、セキュリティのスコープを入力します。

```
firepower # scope security
```

**ステップ 2** (Firepower バージョン 6.4 以降) 新しいパスワードを設定するには、古い管理者パスワードを再認証する必要があります。

```
firepower /security* # set password
```

例 :

```
FPR-2120# scope security
FPR-2120# /security # set password
Enter old password:
Enter new password:
Confirm new password:
firepower-2120 /security* # commit-buffer
```

(Firepower バージョン 6.3 以前) 現在のローカルユーザのリストを表示します。デバイスを再イメージ化したばかりの場合は、このリストに表示されるユーザは **admin** のみになります。

```
firepower /security # show local-user
```

例 :

```
FPR-2120# scope security
FPR-2120 /security # show local-user
User Name      First Name      Last name
-----
admin
```

a) (Firepower バージョン 6.3 以前) **admin** ローカルユーザのスコープを入力します。

```
firepower /security # enter local-user admin
```

b) (Firepower バージョン 6.3 以前) ユーザ **admin** の新しいパスワードを設定します。

```
firepower /security/local-user # set password
```

例 :

```
FPR-2100 /security # enter local-user admin
FPR-2100 /security/local-user # set password
Enter a password: cisco
Confirm the password: cisco
```

ステップ3 設定をコミットします。

```
firepower /security/local-user* # commit-buffer
```

## クラウドからの登録解除

Firepower 1000/2100 または Cisco Secure Firewall 3100 デバイスを新しい目的（社内の新しいグループに転送する場合、またはサードパーティベンダーからデバイスを購入した場合など）のために、再イメージ化または工場出荷時の状態にリセットする際は、クラウドのテナントからデバイスの登録解除が必要になることがあります。

デバイスが登録されたクラウド（CDO）アカウントにアクセスできる場合は、そのアカウントにログインして Firepower 1000/2100 または Cisco Secure Firewall 3100 デバイスを削除します。

クラウドアカウントにアクセスできない場合は、次の手順で FXOS CLI を使用してクラウドテナントから Firepower 1000/2100 または Cisco Secure Firewall 3100 デバイスの登録を解除します。

### 始める前に

- FXOS CLI コンテキストに接続されていることを確認します。シリアルコンソールを介して Firepower 1000/2100 または Cisco Secure Firewall 3100 デバイスに接続すると、FXOS CLI コンテキストに自動的に接続されます。Threat Defense CLI コンテキストに接続されている場合は、まず **connect fxos** コマンドを使用して FXOS CLI コンテキストに切り替える必要があります。
- デバイスがクラウドにアクセスできるかどうかを確認します。

```
firepower # scope fabric a
firepower /fabric-interconnect # show detail
```

show detail の出力に管理 IP アドレスが表示されない場合は、まずデバイスの管理 IP を設定する必要があります

1. ファブリック インターコネクト スコープを開始します。

```
firepower # scope fabric-interconnect
```

2. 新しい管理 IP 情報を設定します。

```
firepower /fabric-interconnect # set out-of-band static ip ip netmask netmask gateway gateway
```

3. 設定をコミットします。

```
firepower /fabric-interconnect # commit buffer
```

## 手順

ステップ1 ローカル管理コマンドシェルに接続します。

```
firepower # connect local
```

ステップ2 クラウドからデバイスを登録解除します。

```
firepower(local-mgmt)# cloud deregister
```

## 例

```
firepower # connect local
firepower(local-mgmt) # cloud deregister
```

## Firepower 1000/2100 および Cisco Secure Firewall 3100 FXOS トラブルシューティングの履歴

機能名	プラットフォームリリース	説明
スイッチパケットパス	Firepower 7.1	portmanager FXOS CLI コマンドを使用して、スイッチパケットパスの問題について Cisco Secure Firewall 3100 デバイスをトラブルシューティングできるようになりました。
クラウドの登録解除	Firepower 6.7	cloud deregister FXOS CLI コマンドを使用して、クラウドテナントから Firepower 1000/2100 デバイスの登録を解除できるようになりました。
管理者パスワードの変更	Firepower 6.4	Firepower バージョン 6.4 以降の Firepower 1000/2100 デバイスでは、新しい管理者パスワードを設定する前に古い管理者パスワードを再認証する必要があります。

## 翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。